

東京大学経済学図書館所蔵資料のデジタルデータについて

- (1) この画像データは、東京大学経済学図書館が所蔵する資料のうち、有価証券報告書をデジタル撮影したものです。
- (2) 利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化により、一部、文字の写りが悪いものを含んでいます。また、一部、オンライン公開に適さないと判断し、墨消処理した部分があります。
- (5) この画像データに関する質問等は東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。

有 価 証 券 報 告 書

(証券取引法第24条第1項に基づく報告書)

事業年度 (昭和57年 1月 1日から)
(第59期) (昭和57年12月31日まで)

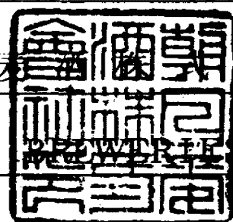
大 蔵 大 臣 殿

昭和58年3月30日提出

会 社 名 朝 日 麦 酒 株 式 有 限 公 司

英 訳 名 ASAHI BEER CO., LTD.

代表者の役職氏名 取締役社長 村 井



本店の所在の場所 東京都中央区京橋三丁目7番1号 電話番号 東京03(567)5111 大代表

連 絡 者 常務取締役
社長室長 篠 原 吉 弘

もよりの連絡場所 東京都中央区京橋三丁目7番1号 電話番号 東京03(567)5111 大代表

連 絡 者 常務取締役
社長室長 篠 原 吉 弘

有価証券報告書の写しを縦覧に供する場所

朝日麦酒株式会社 横浜支店	横浜市中区羽衣町2丁目5番の9
朝日麦酒株式会社 大阪支店	大阪市東区北浜2丁目15番地の1
朝日麦酒株式会社 京都支店	京都市下京区塩小路通烏丸西入東塩小路町614番地
朝日麦酒株式会社 神戸支店	神戸市中央区相生町1丁目2番2号
東京証券取引所	東京都中央区日本橋茅場町2丁目1番1号
大阪証券取引所	大阪市東区北浜2丁目1番地
名古屋証券取引所	名古屋市中区栄3丁目3番17号
京都証券取引所	京都市下京区四条通東洞院東入立売西町66番地

(本書面の枚数、表紙共61枚)

第 1 会 社 の 概 況

1. 会社の設立年月日 昭和24年9月1日

2. 資本金の推移

年 月 日	増 資 額	増 資 後 資 本 金	摘 要
昭和55年12月31日	291,157,850円	11,027,563,550円	転換社債の株式転換(55.1.1~55.12.31)
昭和56年12月31日	38,181,400円	11,065,744,950円	" (56.1.1~56.12.31)
昭和57年12月31日	13,703,050円	11,079,448,000円	" (57.1.1~57.12.31)

(注) 1. 昭和58年1月1日から昭和58年2月28日までの転換社債の転換による資本金増加 11,520,400円
昭和58年2月28日現在の資本金 11,090,968,400円

2. 昭和57年12月31日現在の第1回物上担保付転換社債の残高
448,400,000円 転換価額 220円 資本組入額 50円
3. 昭和58年2月28日 397,700,000円 " 220円 " 50円

3. 株式の総数

会社が発行する株式の総数	発行済株式総数
400,000,000株	221,588,960株

発行済株式	記名・無記名の別及び額面・無額面の別	種 類	発 行 数	上 場 証 券 取 引 所 名	摘 要
株式	記名式額面株式 券面額 50円	普通株式	221,588,960株	東京・大阪・名古屋・京都	東京・大阪・名古屋 市場第一部

(注) 昭和58年2月28日現在の発行済株式総数は221,819,368株であり、増加分は昭和58年1月1日以後の転換社債の株式転換によるものである。

4. 株式の状況

(1) 所有者別状況

区 分	株 式 の 状 況 (1単位の株式数 1,000株)							単 位 未 満 株式の状況
	政府及び地方公共団体	金融機関	証券会社	その他の法人	外国法人等(うち個人)	個 人 そ の 他	計	
株 主 数	2人	64	13	755	15 (8)	18,712	19,561	
所有株式数	387単位	101,506	147	54,823	174 (36)	56,561	213,598	株 7,990,960
割合	0.18%	47.52	0.07	25.67	0.08 (0.02)	26.48	100	

(2) 所有数別状況

区 分	株 式 の 状 況								単 位 未 満 株式の状況
	1,000単位以上	500単位以上	100単位以上	50単位以上	10単位以上	5単位以上	1単位以上	計	
株 主 数	32人	12	64	40	793	2,010	16,610	19,561	
割合	0.16%	0.06	0.33	0.21	4.05	10.28	84.91	100	
所有株式数	139,183単位	7,153	13,331	2,586	12,177	11,765	27,403	213,598	株 7,990,960
割合	65.16%	3.35	6.24	1.21	5.70	5.51	12.83	100	

(3) 大 株 主

氏 名 又 は 名 称	住 所	所有株式数 (イ)	発行済株式総数に 対する(イ)の割合
1. 旭化成工業株式会社	東京都千代田区有楽町1-1-2	22,132千株	9.99%
2. 第一生命保険相互会社	東京都千代田区有楽町1-13-1	15,078	6.80
3. 株式会社住友銀行	大阪市東区北浜5-22	11,065	4.99
4. 住友生命保険相互会社	大阪市北区中之島2-2-5	10,408	4.70
5. 富国生命保険相互会社	東京都千代田区内幸町2-2-2	9,940	4.49
6. 東邦生命保険相互会社	東京都渋谷区渋谷2-15-1	6,100	2.75
7. 住友商事株式会社	大阪市東区北浜5-15	5,380	2.43
8. 東京生命保険相互会社	東京都千代田区内幸町1-5-2	5,000	2.26
9. 日本生命保険相互会社	大阪市東区今橋4-7	4,958	2.24
10. 三井生命保険相互会社	東京都千代田区大手町1-2-3	4,460	2.01
計		94,521	42.66

5. 1株当り配当等の推移

回 次	第57期	第58期	第59期
決 算 年 月	55年12月	56年12月	57年12月
1株当り配当額 (1株当り中間配当額)	円 5.00 (2.50)	5.00 (2.50)	5.00 (2.50)
1株当り当期純利益	—	—	—
1株当り当期利益	円 6.94	5.95	5.87
1株当り純資産額	円 137.83	138.93	143.45
配 当 性 向	% 71.6	84.1	85.2

(注) 第59期中間配当に関する取締役会決議年月日 昭和57年8月20日

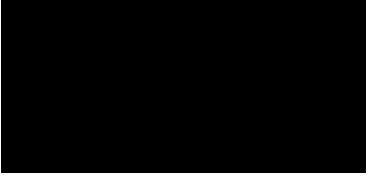
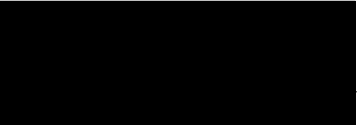
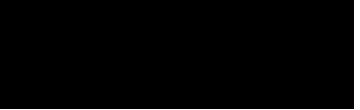
6. 株価及び株式売買高の推移

最近3年間の事業年度別 最高・最低株価	回 次	第57期		第58期		第59期	
	決 算 年 月	55年12月		56年12月		57年12月	
	最 高	円 455		380		289	
	最 低	円 269		226		230	
当該事業年度中最近6箇 月間の月別最高・最低株 価及び株式売買高	月 別	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月
	最 高	円 289	265	258	247	250	261
	最 低	円 260	240	233	230	235	245
	売 買 高	千株 555	494	824	391	421	683

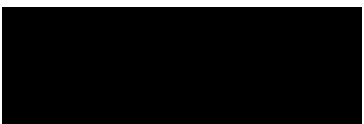
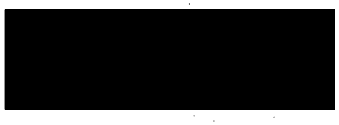
(注) 株価及び株式売買高は東京証券取引所の市場相場、及び株式売買高である。

7. 役員の略歴及び所有株式

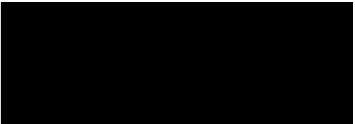
役名及び職名	氏 名 (生年月日及び住所)	略 歴	所有株式数
代表取締役会長	龜 岡 孝 彰 (大正4年10月28日) [REDACTED]	昭和12年 3月 和歌山高等商業学校卒業 12年 4月 株式会社住友銀行入行 52年 6月 同行副頭取 55年12月 朝日麦酒株式会社顧問 56年 3月 代表取締役会長 (現在に至る)	10千株
代表取締役社長	村 井 勉 (大正7年3月31日) [REDACTED]	昭和17年 9月 東京商科大学卒業 17年10月 株式会社住友銀行入行 45年11月 同行取締役 48年 4月 同行常務取締役 51年 1月 同行取締役 東洋工業株式会社代表取締役副社長 55年 1月 株式会社住友銀行専務取締役 56年 6月 同行副頭取 57年 1月 朝日麦酒株式会社顧問 57年 3月 代表取締役社長 (現在に至る)	50千株
代表取締役 専務取締役	中 小 路 茂 次 (昭和2年6月2日) [REDACTED]	昭和25年 3月 北海道大学農学部農芸化学科卒業 25年 4月 朝日麦酒株式会社入社 49年 2月 取締役 製造部長 51年 2月 常務取締役 55年 3月 代表取締役 専務取締役 (現在に至る)	15千株
代表取締役 専務取締役	竹 縄 亨 (大正13年2月23日) [REDACTED]	昭和25年 3月 東京大学法学部政治学科卒業 25年 4月 朝日麦酒株式会社入社 49年 2月 取締役 企画部長 51年 2月 常務取締役 55年 3月 常務取締役退任、顧問就任 朝日共栄株式会社 代表取締役 専務取締役 55年10月 同社代表取締役社長 (現在に至る) 57年 3月 朝日麦酒株式会社専務取締役 57年11月 代表取締役 専務取締役 (現在に至る)	13千株

役名及び職名	氏 名 (生年月日及び住所)	略 歴	所有株式数
専務取締役	米 山 武 政 (昭和2年8月9日) 	昭和25年 3月 東京大学経済学部商業学科卒業 25年 4月 大蔵省入省 51年 6月 国税庁大阪国税局長 53年 6月 国税庁次長 54年 7月 大蔵省関税局長 55年 8月 日本道路公団理事 58年 2月 朝日麦酒株式会社顧問 58年 3月 専務取締役 (現在に至る)	10千株
常務取締役	佐々木 欽也 (大正14年5月31日) 	昭和24年 3月 日本大学法文学部卒業 24年 4月 大日本麦酒株式会社入社 48年 2月 取締役 営業部長 48年11月 取締役 大阪支店長 51年 2月 常務取締役 (現在に至る)	16千株
常務取締役	奥 井 朗 (大正11年8月31日) 	昭和17年 9月 早稲田大学専門部商科卒業 17年10月 大日本麦酒株式会社入社 50年 2月 取締役 横浜支店長 51年 1月 取締役 東京支店長 55年 3月 常務取締役 東京支店長 57年 9月 常務取締役 (現在に至る)	9千株
常務取締役	中 條 高 徳 (昭和2年5月3日) 	昭和27年 3月 学習院大学文政学部政治学科卒業 27年 3月 朝日麦酒株式会社入社 50年 2月 取締役 東京支店長 51年 1月 取締役 大阪支店長 55年 3月 常務取締役 (現在に至る)	7千株
常務取締役	福 地 俊 臣 (大正15年1月20日) 	昭和26年 3月 北海道大学農学部農芸化学科卒業 26年 4月 朝日麦酒株式会社入社 52年 3月 取締役 製造部長 55年 3月 常務取締役 (現在に至る)	5千株

役名及び職名	氏 名 (生年月日及び住所)	略 歴	所有株式数
常務取締役 (エビオス事業部長)	佐 武 憲 二 (昭和2年9月8日) 	昭和25年 3月 東京大学農学部農芸化学科卒業 25年 4月 朝日麦酒株式会社入社 52年 3月 取締役 吹田工場長 54年 3月 取締役退任 エビオス薬品工業株式会社 代表取締役 専務取締役 55年10月 同社代表取締役社長 57年 3月 朝日麦酒株式会社取締役 57年 7月 取締役 エビオス事業部長 58年 3月 常務取締役 エビオス事業部長 (現在に至る)	16千株
常務取締役 (社長室長)	篠 原 吉 弘 (昭和9年7月30日) 	昭和32年 3月 東京大学法学部公法学科卒業 32年 4月 株式会社住友銀行入行 51年 1月 同行証券部長 53年10月 同行調査第二部長 56年 1月 同行本店支配人 56年 1月 朝日麦酒株式会社 理事 57年 2月 理事 総合企画部長 57年 9月 理事 社長室長 58年 3月 常務取締役 社長室長 (現在に至る)	3千株
取 締 役	山 口 信 夫 (大正13年12月23日) 	昭和27年 3月 東京商科大学卒業 27年 4月 旭化成工業株式会社入社 51年 6月 同社取締役 53年 6月 旭化成建材株式会社代表取締役社長 (現在に至る) 53年11月 旭化成工業株式会社常務取締役 56年 6月 同社代表取締役副社長 (現在に至る) 57年 3月 朝日麦酒株式会社取締役 (現在に至る)	10千株

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式数
取締役 (本店支配人)	北 條 泰 一 郎 (大正15年5月10日) 	昭和27年 3月 慶応義塾大学法学部法律学科卒業 27年 3月 新日本硝子株式会社入社 31年10月 朝日麦酒株式会社入社 51年 3月 取締役 営業部長 51年10月 取締役 業務部長 56年 3月 取締役 総合企画部長 57年 2月 取締役 開発部長 57年 9月 取締役 本店支配人 (現在に至る)	16千株
取締役 (九州支店長)	岡 義 雄 (大正15年4月30日) 	昭和27年 3月 東京大学経済学部経済学科卒業 27年 4月 朝日麦酒株式会社入社 52年 3月 取締役 営業部長 54年10月 取締役 九州支店長 (現在に至る)	7千株
取締役 (総務部長)	岩 村 一 郎 (昭和2年1月11日) 	昭和27年 3月 東京大学経済学部商業学科卒業 27年 4月 朝日麦酒株式会社入社 51年 3月 理事 総務部長 52年 3月 取締役 総務部長 (現在に至る)	14千株
取締役 (営業推進部長)	川 村 幸 男 (昭和3年5月28日) 	昭和25年 9月 慶応義塾大学法学部法律学科卒業 25年11月 朝日麦酒株式会社入社 51年10月 理事 営業推進部長 53年 3月 取締役 営業推進部長 (現在に至る)	53千株
取締役 (工作部長)	村 上 治 (大正15年10年27日) 	昭和25年 3月 東京大学第一工学部機械工学科卒業 25年 4月 朝日麦酒株式会社入社 50年10月 理事 工作部長 53年 3月 取締役 工作部長 (現在に至る)	12千株

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略 歴	所有株式数
取締役 (食品部長)	夜久 亢 宥 (昭和3年9月1日) [REDACTED]	昭和26年 3月 京都大学農学部農林化学科卒業 26年 4月 朝日麦酒株式会社入社 51年 3月 理事 博多工場長 54年 3月 理事 吹田工場長 54年 3月 取締役 吹田工場長 58年 2月 取締役 食品部長 (現在に至る)	16千株
取締役 (大阪支店長)	瀬戸 雄 三 (昭和5年2月25日) [REDACTED]	昭和28年 3月 慶応義塾大学法学部法律学科卒業 28年 4月 朝日麦酒株式会社入社 52年 3月 理事 神戸支店長 54年10月 理事 営業第一部長 56年 3月 取締役 営業第一部長 57年 9月 取締役 大阪支店長 (現在に至る)	3千株
取締役 (本店支配人)	水 上 茂 男 (昭和4年2月4日) [REDACTED]	昭和27年 3月 慶応義塾大学法学部政治学科卒業 27年 3月 朝日麦酒株式会社入社 53年10月 理事 仙台支店長 55年 1月 理事 大阪支店長 56年 3月 取締役 大阪支店長 57年 9月 取締役 本店支配人 (現在に至る)	11千株
取締役 (東京支店長)	小 原 宏 (昭和5年2月28日) [REDACTED]	昭和28年 3月 成蹊大学政経学部卒業 28年 3月 朝日麦酒株式会社入社 52年 3月 理事 横浜支店長 53年11月 理事 大阪支店副支店長 56年 3月 理事 仙台支店長 57年 3月 取締役 仙台支店長 57年 9月 取締役 東京支店長 (現在に至る)	7千株
取締役 (営業部長)	佐 野 主 税 (昭和5年5月1日) [REDACTED]	昭和28年 3月 慶応義塾大学法学部法律学科卒業 28年 3月 朝日麦酒株式会社入社 48年11月 営業部副部長 53年 3月 理事 東京支店副支店長 56年 3月 理事 業務部長 57年 1月 理事 営業企画部長 57年 3月 取締役 営業企画部長 57年 9月 取締役 営業部長 (現在に至る)	3千株

役名及び職名	氏 名 (生年月日及び住所)	略 歴	所有株式数
取締役 (広報部長)	一言 善三郎 (昭和4年10月14日) 	昭和28年 3月 東京大学経済学部商業学科卒業 28年 4月 朝日麦酒株式会社入社 51年10月 企画部副部長 53年 3月 理事 企画部副部長 53年10月 理事 原材料部長 55年10月 理事 企画部長 56年 3月 理事 総合企画部副部長 56年 4月 理事 広報部長兼総合企画部副部長 57年 2月 理事 広報部長 58年 3月 取締役 広報部長 (現在に至る)	14千株

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式数
常勤監査役	池田 文二 (大正8年12月11日) [住所隠蔽]	昭和15年 3月 山口高等商業学校卒業 15年 4月 大日本麦酒株式会社入社 45年 2月 朝日麦酒株式会社常務取締役 51年 2月 専務取締役 55年 3月 監査役 57年 3月 常勤監査役 (現在に至る)	20千株
常勤監査役	藤田 進 (大正12年7月6日) [住所隠蔽]	昭和25年 3月 東京大学法学部政治学科卒業 25年 4月 朝日麦酒株式会社入社 51年 3月 取締役 九州支店長 51年10月 取締役 役員付 53年 2月 取締役 事務管理部長 54年10月 取締役 企画部長 55年 3月 常務取締役 57年 3月 常勤監査役 (現在に至る)	6千株
監査役	山本 孝 (明治41年11月14日) [住所隠蔽]	昭和 6年 3月 東京帝国大学経済学部卒業 6年 4月 株式会社住友銀行入行 38年10月 同行常務取締役 43年 5月 同行常務取締役退任 43年 5月 株式会社新大阪ホテル 代表取締役副社長 44年 2月 朝日麦酒株式会社取締役 48年 3月 株式会社新大阪ホテル(現ロイヤル ホテル)代表取締役社長 (現在に至る) 52年 3月 朝日麦酒株式会社監査役 (現在に至る)	125千株
計	26名		476千株

8. 従業員の状況

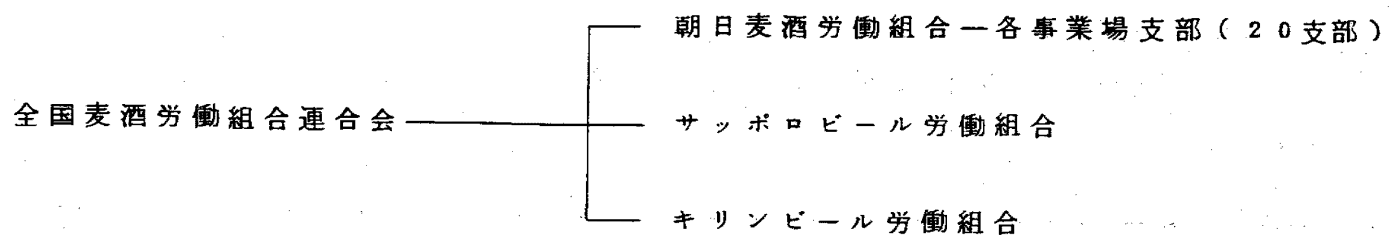
(1) 従業員数、平均年令、平均勤続年数および平均給与月額

男 女 別	人 数	平 均 年 令	平均勤続年数	平均給与月額
男	2,477人	40.5才	18.7年	308,349円
女	253	32.9	12.3	185,973
計または平均	2,730	39.8	18.1	297,008

- (注) 1. 平均給与月額(税込)は基準内賃金及び基準外賃金(賞与を除く)の合計額とし57年1月から57年12月迄の月平均による。
2. 上記従業員数は理事23名を除いた人数である。
3. 臨時従業員の期中平均雇用人数は284人(男61人、女223人)である。
4. 昭和57年12月31日現在の従業員数は2,730人で、前期末現在の人数と比較して100人増加した。
これは主として、昭和57年7月1日にエビオス薬品工業株式会社と合併したことに伴い、同社の従業員を継承したことによるものである。

(2) 労働組合の状況

イ. 組 織



ロ. 労働組合との関係

特記すべき事項はない。

第 2 事 業 の 概 況

1. 会社の目的及び事業の内容

(1) 会社の目的

1. ビールその他の酒類の製造、販売
2. 清涼飲料その他の飲料の製造、販売
3. 医薬品、医薬部外品、検査用試薬、医療用具、動物用医薬品および化粧品等の製造、販売
4. 微生物利用製品並びに酵素剤を含む生物化学利用製品の製造、販売
5. 食品および食品添加物の製造、販売
6. 肥料および飼料の製造、販売
7. 不動産の売買、貸借、管理運営、開発、利用および山林の経営
8. 前各号に付帯または関連する一切の事業

(2) 事業の内容

主たる業務

当社の主たる業務は、ビール・飲料・医薬品および食品の製造ならびに販売である。

その製品を、原料から製品の完成に至るまで、総合的技術に基づく一貫作業によって製造している。

また、フランス、ドイツから各種のワインを輸入し、販売している。

その他、ウエルキンソンタンサン他の仕入商品の国内における一手販売を行なっている。

なお、当社は、北海道朝日麦酒株式会社に対し、アサヒビール、三ツ矢サイダー、バヤリースオレンジ商標等の北海道地域における使用許諾およびこれに伴う技術指導を行なっている。

昭和57年12月期における製品の販売実績金額比による比率は、ビール79%、飲料20%、医薬品食品等1%である。

主要製品の製造工程概略

主要製品の製造工程概略および関連図は別表表示のとおりである。

製品の特質

製 品 名		製 品 の 特 質	形 状
ビ ー ル	アサヒビール	主原料として麦芽およびホップを、副原料として米、コーングリッツ、コーンスターチを使用したドイツ式下面発酵法によるピルゼン型淡色ビールであり、瞬間酵母処理したビールである。	壺 詰 品
	アサヒ生ビール	主原料として麦芽およびホップを、副原料として米、コーングリッツ、コーンスターチを使用したドイツ式下面発酵法によるピルゼン型淡色ビールであり、瞬間酵母処理をしないビールである。	壺 詰 品 缶 詰 品 樽 詰 品
	アサヒブラック	淡色麦芽の他にミュンヘン麦芽・カラメル麦芽・黒麦芽を使用したミュンヘン型濃色ビールであり、瞬間酵母処理した黒ビールである。	壺 詰 品
	アサヒ 黒 生 ビール	淡色麦芽の他にミュンヘン麦芽・カラメル麦芽・黒麦芽を使用したミュンヘン型濃色ビールであり、瞬間酵母処理をしない黒ビールである。	缶 詰 品 樽 詰 品

製 品 名		製 品 の 特 質	形 状
ビ ール	アサヒスタウト	上面発酵酵母を使用して醸造したアルコール含量が高く、香味に特色をもたせた英国式濃色ビールである。	壺 詰 品
飲 料	三ツ矢サイダー	糖類（砂糖、果糖ぶどう糖液糖）、クエン酸、香料（当社独自の香料を配合）を原料とした炭酸飲料である。	壺 詰 品
	三ツ矢サイダー シルバー	糖類（砂糖、果糖ぶどう糖液糖）、クエン酸、香料（当社独自のシルバー香料を配合）を原料とした高級炭酸飲料である。	缶 詰 品
	バヤリースオレンジ	果汁、糖類（ぶどう糖果糖液糖、砂糖）、香料などを原料とした果汁入り高級清涼飲料である。	壺 詰 品 缶 詰 品
	バヤリースオレンジ つぶつぶ	果汁、みかんさのう、糖類（果糖ぶどう糖液糖、砂糖）、香料などを原料とした果粒入り高級清涼飲料である。	壺 詰 品 缶 詰 品
	三ツ矢コーヒー	糖類（砂糖、ぶどう糖果糖液糖）、コーヒー、全粉乳、脱脂粉乳、香料などを原料としたコーヒー飲料である。	缶 詰 品
	三ツ矢コーヒー ショート缶	砂糖、コーヒー、全粉乳などを原料とした本格的なコーヒーである。	缶 詰 品
医 薬 品 食 品 等	エビオス	乾燥ビール酵母を原料としており、ビタミンB群、アミノ酸、ミネラルを含み栄養障害、栄養補給、妊産婦・授乳婦・虚弱体質者の栄養補給、胃腸疾患、（胃弱、胸やけ、下痢、便秘、消化不良）、食欲不振に効果をあらわす医薬品である。 なお、本品の散剤は乾燥酵母という名称で日本薬局方に収載されている。	錠 剤 粉 末
	ミースト （酵母エキス）	酵母エキスを主体とする調味料であり、アミノ酸、ペプチド、核酸関連成分などを含み、呈味成分と旨味成分を含有する。	

(3) 事業内容の変更等

昭和57年7月1日付、エビオス薬品工業㈱との合併の結果、当社の主たる業務に医薬品及び食品等の製造並びに販売が追加された。

2. 経営上の重要な契約

(1) 昭和58年1月20日クリフォードウキルキンソンタンサン鉱泉株式会社と契約を締結し、ウキルキンソン商標権、容器等を取得した。この結果、当社の主たる業務のうちウキルキンソンタンサン等についても製造から販売まで一貫して行うことになった。

(2) 当社はエビオス薬品工業株式会社との間に、昭和57年2月25日に合併契約を締結し、昭和57年3月30日開催の定時株主総会において合併承認を受け、予定どおり昭和57年7月1日をもって合併した。

なお、合併報告は昭和58年3月30日の第59期定時株主総会で行った。

(イ) 合併条件の概要

① 合併期日 昭和57年7月1日

② 合併の方法 吸収合併

存続会社 朝日麦酒株式会社

解散会社 エビオス薬品工業株式会社

③ 存続会社の資本等

当社は、エビオス薬品工業の全株式を所有していたので、合併による新株式の発行及び資本金の増加は行わなかった。

また、当社は、合併により資本準備金39百万円、利益準備金2百万円、別途積立金その他の留保利益759百万円を増加した。

(ロ) 合併による引継資産・負債の状況

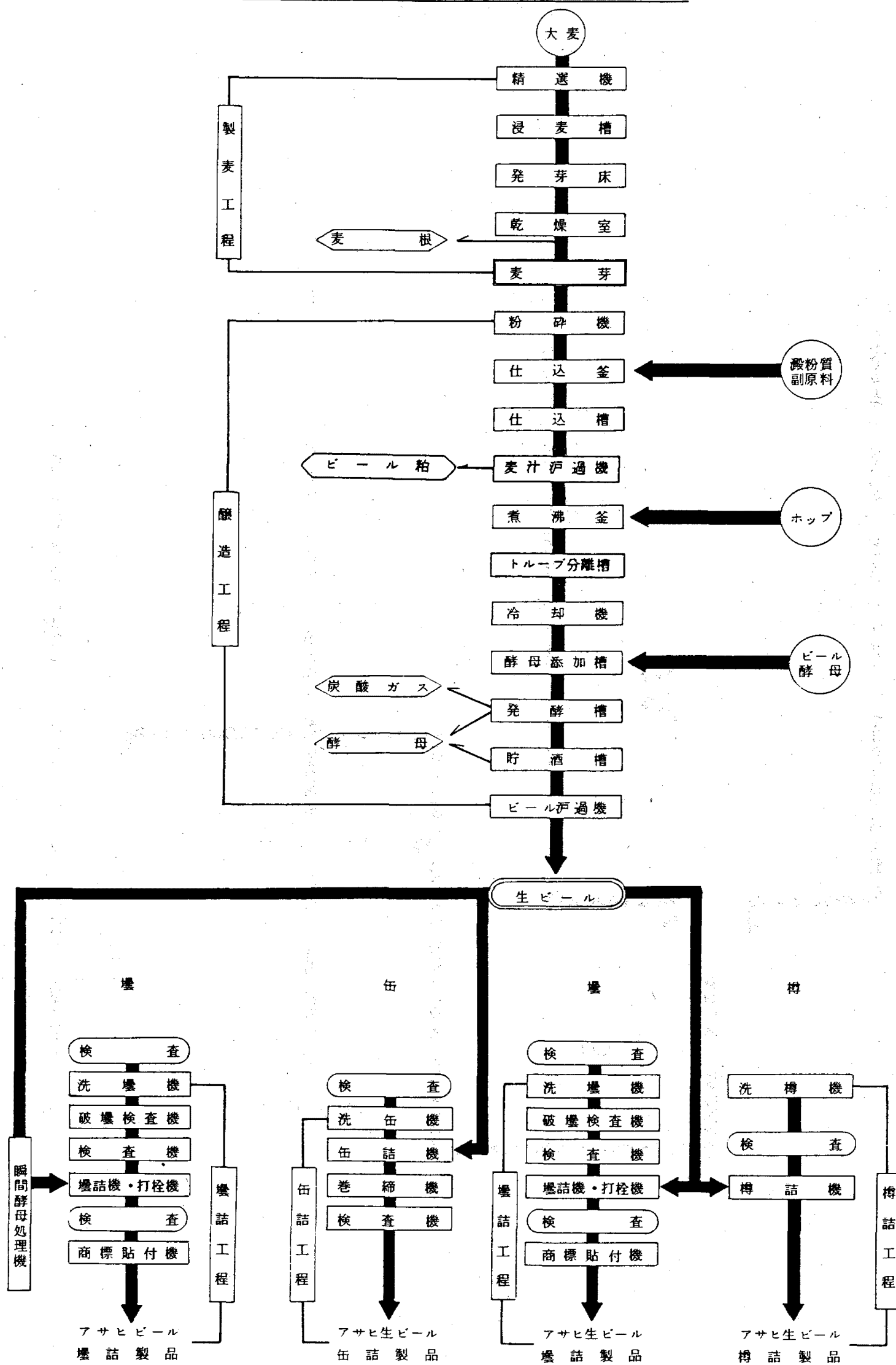
(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	1,442	流 動 負 債	2,634
現金及び預金	81	支払手形	296
受取手形	514	買掛金	114
売掛金	383	短期借入金	1,963
有価証券	55	預り金	146
たな卸資産	408	負債性引当金	6
その他	12	その他	109
貸倒引当金	△ 11		
固 定 資 産	2,437	固 定 負 債	389
有形固定資産	2,413	長期借入金	76
建物	158	退職給与引当金	313
機械及び装置	158		
土地	2,054	特定引当金	4
その他	43	価格変動準備金	4
無形固定資産	6		
投資その他の資産	18		
長期貸付金	9		
その他	10		
貸倒引当金	△ 1		
資 産 合 計	3,879	負 債 合 計	3,027

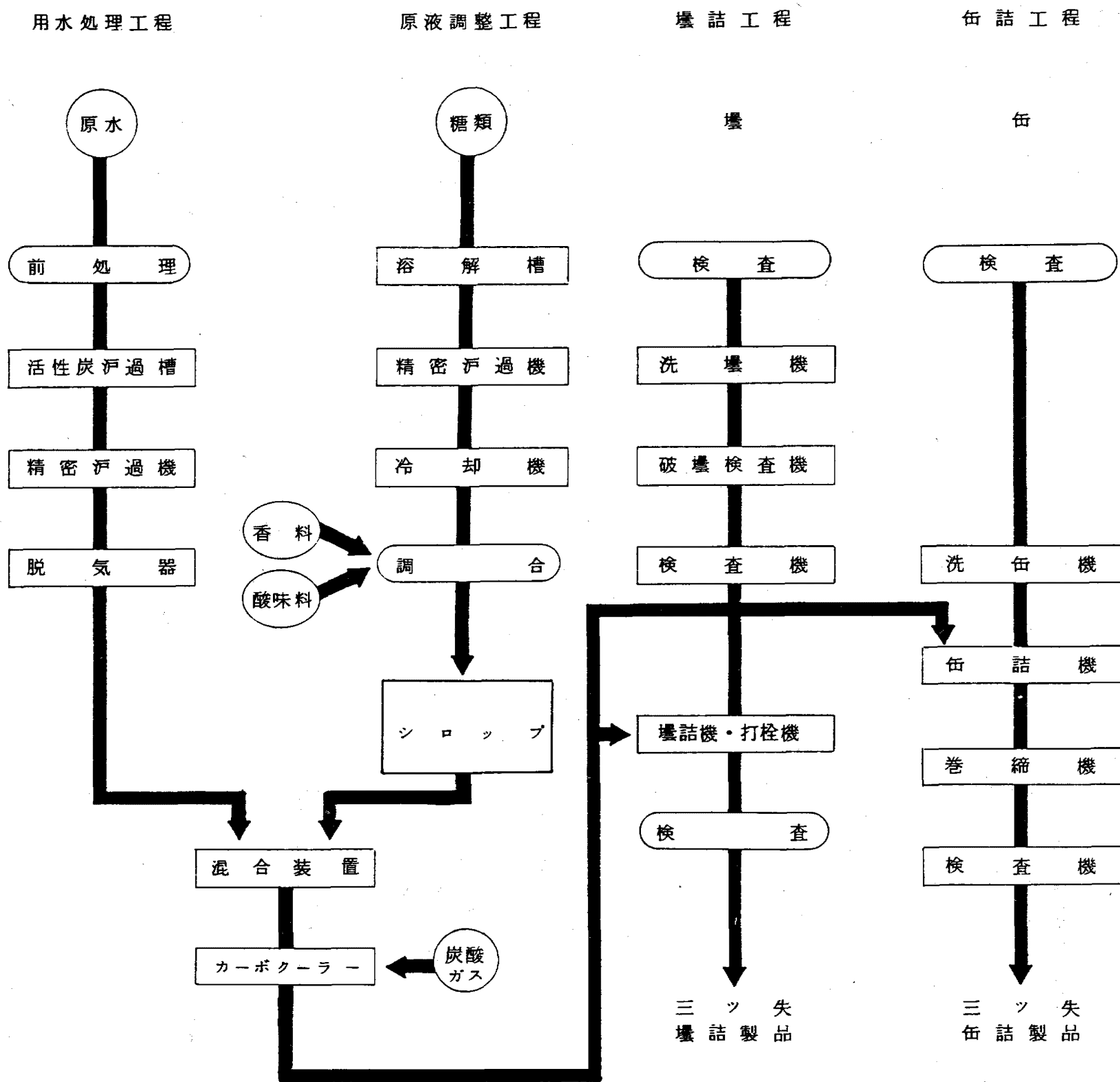
(注) 1. 受取手形割引高 40百万円
 2. 有形固定資産に対する減価償却累計額 950百万円

(3) 当社は、昭和57年11月19日、西独のレーベンブレイ社と技術提携し、同社ブランドのビールを当社が国内で製造、販売することの契約を締結した。

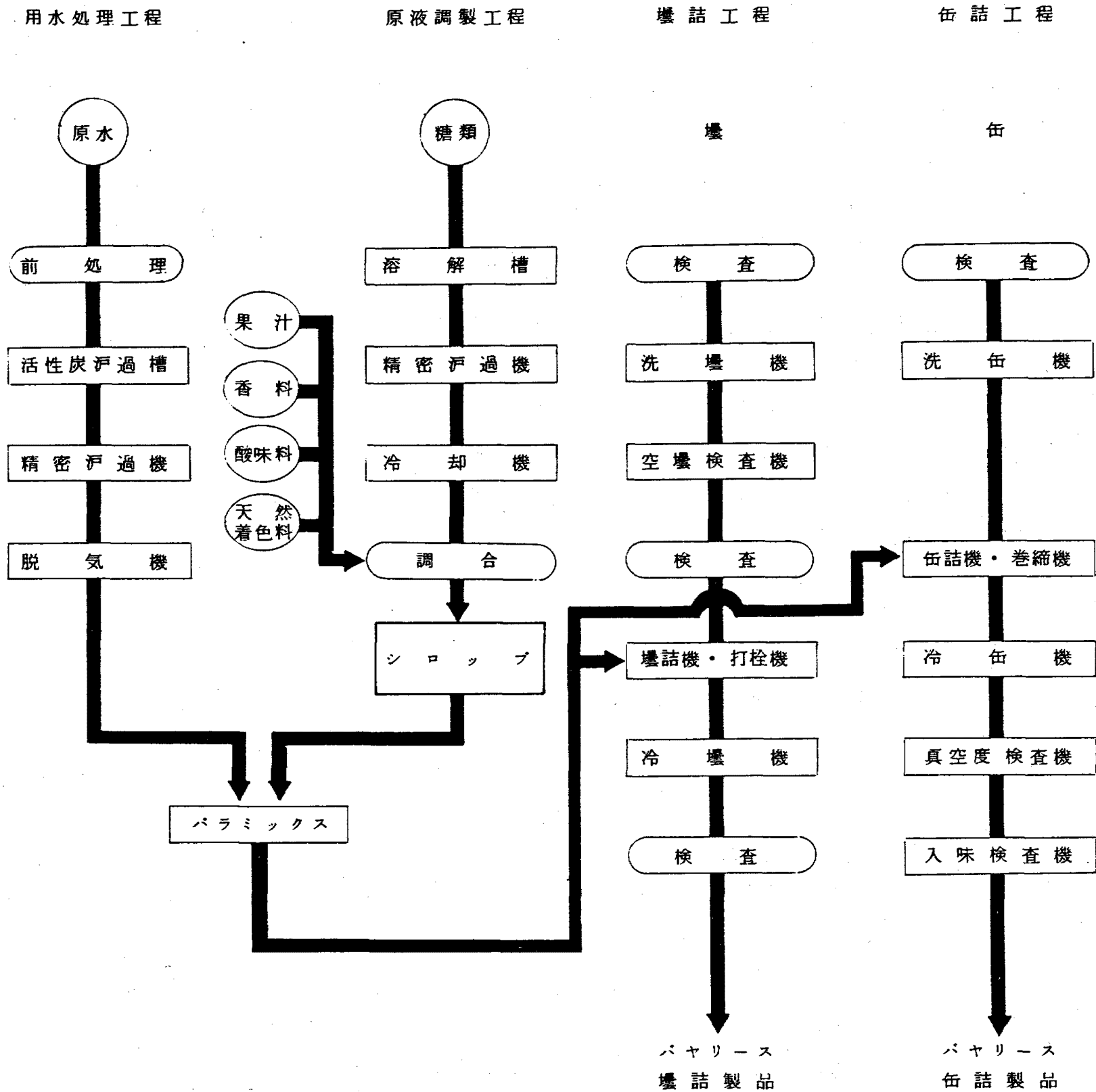
アサヒビールの製造工程概略及び関連図



炭酸飲料の製造工程概略及び関連図



果汁飲料の製造工程概略及び関連図



第 3 営 業 の 概 況

1. 概 況

(1) 経済環境及び業界の状況

当期のわが国経済は、引き続き世界経済の停滞により輸出が落ち込んだうえに、個人消費や設備投資なども伸び悩み景気は低迷のうちに推移いたしました。このような状況下において、ビール業界は各社が積極的に新商品を開発上市して需要の喚起に努めました。しかしながら、最盛期の天候不順に災いされたため、9月以降生ビール商品を中心に需要が次第に好転してきましたものの、業界全体の年間売上数量は約2%程度の増加に終わったものとみられます。飲料業界は、前年からの消費の低迷に異常冷夏が加わったため、依然不振の状態が続いております。

(2) 部門別の状況

ビール部門

アサヒビールにつきましては、消費者の生ビール志向が高まるなかで当社はここ数年来生ビール路線を強化拡充してきましたが、当期はミニ樽2ℓ・3ℓのデザインを一新するとともに、生ビールびん詰商品の拡販にも努めました。

また、容器の缶化傾向に即応して缶ビール商品の充実を図るべく4月に750ml「ナナハン缶」を、9月には斬新なデザインの「アサヒライブ缶」を発売いたしました。

さらに、首都圏、京阪神地区を中心に「黒生ミニ樽2ℓ」・「黒生マイボーイ」・「黒生350ml缶」を業界に先駆けて新発売しましたが、いずれも多大の好評を博しております。

以上のように新商品を次々に開発上市するとともに、積極的な拡販活動を展開しました結果、生ビール及び缶ビールなどの重点商品は大巾に伸びました。しかし、全体的には最盛期の異常天候の影響が大きく、通期の売上高は前期比1%増の159,031百万円に止まりました。

ワイン部門

ワインにつきましては、全般的に消費は堅調であります。当社の輸入ワインは新発売の「スリーピングビューティ」を始め中高級品が好調な売行きを示し、業界全体を上回る前期比15%増の960百万円の売上高となりました。

炭酸飲料部門

三ツ矢サイダーにつきましては、人気漫画の主人公をキャラクターに使用したキャンペーンの展開、自動販売機の大量投入など積極的な拡販策を講じたため、透明炭酸飲料の需要が大巾に減退するなかで、前期比4%減に止めることができ当期の売上高は28,111百万円となりました。

果実飲料部門

パヤリースにつきましては、消費者のニーズに応え、カラフルな軽量ワンウェイびんを採用し、リッターびん3種類及びPS300びんを新発売しました。うえ三ツ矢サイダーと連携した販売促進策が効を奏し、業界全体が低迷するなかで前期比約12%増の9,881百万円の売上高となり、一流ブランドとしての評価を一段と高めることができました。

その他飲料

ウエルキンソンタンサン、三ツ矢コーヒー、ナイスワンスープにつきましては、いずれも売上げは順調で、当期の売上高は2,269百万円で、前期比約17%増となりました。

医薬品ほか

当社は、子会社のエビオス薬品工業株式会社を昭和57年7月1日に合併しエビオス事業部として発足させましたが、主力商品のエビオスの売行きは引き続き上向いており、また食品関係も好調であります。

この結果、合併後の当期売上高は1,564百万円となりました。

(3) 売上高及び利益の状況

以上のように、当社は各品種にわたり新商品を開発上市するとともに全社を挙げて拡販努力を重ねてきました。この間冷夏により大きな打撃を蒙りましたが、秋以降の回復に全力をつくしました結果、当期の売上高は前年比1.7%増の201,816百万円となりました。利益につきましては、経営各般にわたっての合理化、効率化を一層推進しコストの低減に努めてきましたが、売上高の伸び悩みに加え販売推進策の積極的展開による経費の増嵩や金利負担の増加などもあって、当期利益は前期比1%減の1,300百万円となりました。

(4) 今後の見通し

本年度の経済環境は、内外ともに厳しく低成長経済が定着するなかで消費需要の低迷が続くものと予想されます。

このような状況下にあって、当社は昨秋策定しました長期経営計画の実現に向けて営業力、研究開発体制、財務体質の強化等に重点的に取組み経営基盤の確立を図り、業績向上に努めていく所存であります。

ビール部門では、消費者の生ビール志向に即応して「ライブビアキャンペーン」を引き続き展開し、従来からの生ビール路線をさらに強化することによって昨秋来の売上増勢傾向に一層の拍車をかけて参りたいと存じます。また、レーベンプロイ社との提携により本場ドイツの生ビールを生産発売するほか、きめのこまかい新商品開発を推し進めて参ります。

飲料につきましても、本年1月クリフォード・ウキルキンソンタンサン鉱泉株式会社からウキルキンソン商標権、容器等を取得し、今後この部門のタンサン・ジンジャーエールのほか、多様化する消費者ニーズに応え、各種新商品を多数開発上市し一層の拡販に努めます。

食品・医薬品部門では、消費者の健康志向に応えた新商品の研究開発に積極的に取り組んでいきます。

当社をとり巻く環境には、なお厳しいものがありますが、全社の総力を結集してさらに積極的な営業活動を展開するとともに、引き続き経営の効率化を推進し業績向上のため邁進する所存であります。

2. 生産能力

製 品 名	設 備 能 力 (年 間) の 推 移		設 備 能 力 の 算 定 方 法 等
	昭 和 5 6 年 1 2 月 末	昭 和 5 7 年 1 2 月 末	
ビ ― ル	5 8 1, 4 0 0 kℓ	5 8 1, 4 0 0 kℓ	(貯酒槽容量) × (年間平均回転率) その他仕込・嚙詰能力等総合判定し算定
飲 料	3 4 2, 9 6 0 kℓ	3 4 2, 9 6 0 kℓ	(詰能力) × (年間稼動日数) により算定
医 薬 品 ・ 食 品 等	—	2. 7 0 2 百万円	昭 和 5 7 年 年 間 の 生 産 計 画

(注) 1. 飲料については、製品の種類が多様化してきたので、当期よりkℓ表示に変更した。

2. 医薬品・食品等については、それぞれ品質、形状を異にしているため、生産能力の算定は極めて困難であり生産能力に代えて年間の生産計画を表示した。また、生産計画金額は、販売見込価格で算定した。

3. 生産実績

製 品 名	第 5 8 期 (昭 和 5 6 年 1 月 1 日 から 昭 和 5 6 年 1 2 月 3 1 日 まで)			第 5 9 期 (昭 和 5 7 年 1 月 1 日 から 昭 和 5 7 年 1 2 月 3 1 日 まで)		
	合 計	月 平 均	操 業 率	合 計	月 平 均	操 業 率
ビ ― ル	461,608kℓ	38,467kℓ	7 9 %	457,861kℓ	38,155kℓ	7 9 %
飲 料	191,209kℓ	15,934kℓ	5 6 %	178,717kℓ	14,893kℓ	5 2 %
医 薬 品 ・ 食 品 等	—	—	—	1,428百万円	238百万円	1 0 6 %

(注) 1. 飲料については、製品の種類が多様化してきたので、当期よりkℓ表示に変更した。

2. 飲料については、上記のほかに製造委託による生産実績が、前期38,696kℓ、当期42,450kℓある。

3. 医薬品・食品等については、昭和57年7月1日から昭和57年12月31日までの半年間の生産実績である。

主要原材料の入手量、使用量及び期末在庫量

製品名	原材料品名：単位	第 5 8 期 (昭和56年1月1日から昭和56年12月31日まで)			第 5 9 期 (昭和57年1月1日から昭和57年12月31日まで)		
		入 手 量	使 用 量	期末在庫量	入 手 量	使 用 量	期末在庫量
ビール	大 麦 Kg	13,161,300	10,787,625	8,657,500	9,754,250	11,809,800	6,601,950
	麦 芽 Kg	49,367,312	49,092,807	15,570,646	50,148,606	48,766,246	16,953,006
	コーンスターチ Kg	9,894,565	9,989,310	399,475	10,017,850	10,126,360	290,965
	コーングリッツ Kg	8,232,280	8,436,415	294,583	7,332,042	7,419,032	207,593
	米 Kg	366,360	343,440	74,770	1,008,876	821,858	261,788
	ホップ Kg	260,652	604,875	1,359,324	347,878	608,839	1,098,363
	塩 千本	529,058	532,559	93,356	511,323	543,452	61,227
	王 冠 千個	541,474	539,714	19,469	542,238	529,645	32,062
飲料	函 千函	26,491	25,870	7,664	25,608	26,099	7,173
	砂糖・液糖 Kg	18,773,122	18,680,230	216,002	25,801,486	25,792,699	224,789
	香 料 ℓ	317,820	311,805	16,783	324,115	323,020	17,878
	オレンジ果汁 Kg	609,536	416,365	193,171	1,070,506	1,122,899	140,778
	クエン酸 Kg	203,732	203,000	7,986	238,911	233,612	13,285
	炭酸ガス Kg	2,693,313	2,688,623	78,500	2,272,643	2,272,603	78,540
	サイダー塩 千本	419,120	399,198	137,132	362,414	350,620	146,926
	サイダー王冠 千個	394,995	396,266	19,782	353,127	351,658	21,251
料	サイダー函 千函	13,182	13,667	8,800	8,931	11,765	5,966

主要原材料価格の推移

原 材 料 名	単 位	価 格	改 訂 時 期	原 材 料 名	単 位	価 格	改 定 時 期
国 産 大 麦	ton	215,800円 216,510	昭和56年 7月 昭和57年 7月	コ ー ン グ リ ッ ツ	ton	79,700円 82,700 77,900 79,700 80,700 81,100 79,700 78,700	昭和56年 1月 4月 7月 10月 昭和57年 1月 4月 7月 10月
輸 入 麦 芽	ton	87,710円 97,395 102,629 104,068 107,530 110,410 114,020 116,349	昭和56年 1月 4月 7月 10月 昭和57年 1月 4月 7月 10月				
国 産 ホ ッ プ	Kg	2,533円 2,646	昭和56年 8月 昭和57年 8月	米	ton	89,500円 110,500 130,500 125,500 96,000 78,900 76,200 73,800	昭和56年 1月 4月 7月 10月 昭和57年 1月 4月 7月 10月
輸 入 ホ ッ プ	Kg	1,266円 1,432	昭和56年 7月 昭和57年 4月				
コ ー ン ス タ ー チ	ton	89,600円 92,400 84,000 84,700 91,000 91,600 89,800 89,000	昭和56年 1月 4月 7月 10月 昭和57年 1月 4月 7月 10月				
(注) 価格は購入価格を示し、国産大麦、輸入麦芽及びホップについては運賃等諸経費を含む。				砂 糖 (グラニュー糖)	Kg	246円 240 237 234 232 225 180 173	昭和56年 1月 4月 7月 10月 昭和57年 1月 4月 7月 10月
				濃 縮 果 汁	Kg	440円 475	昭和56年10月 昭和57年 8月

4. 受注状況と生産計画

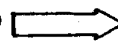
受注状況 当社では受注生産はほとんど行っていない。

生産計画

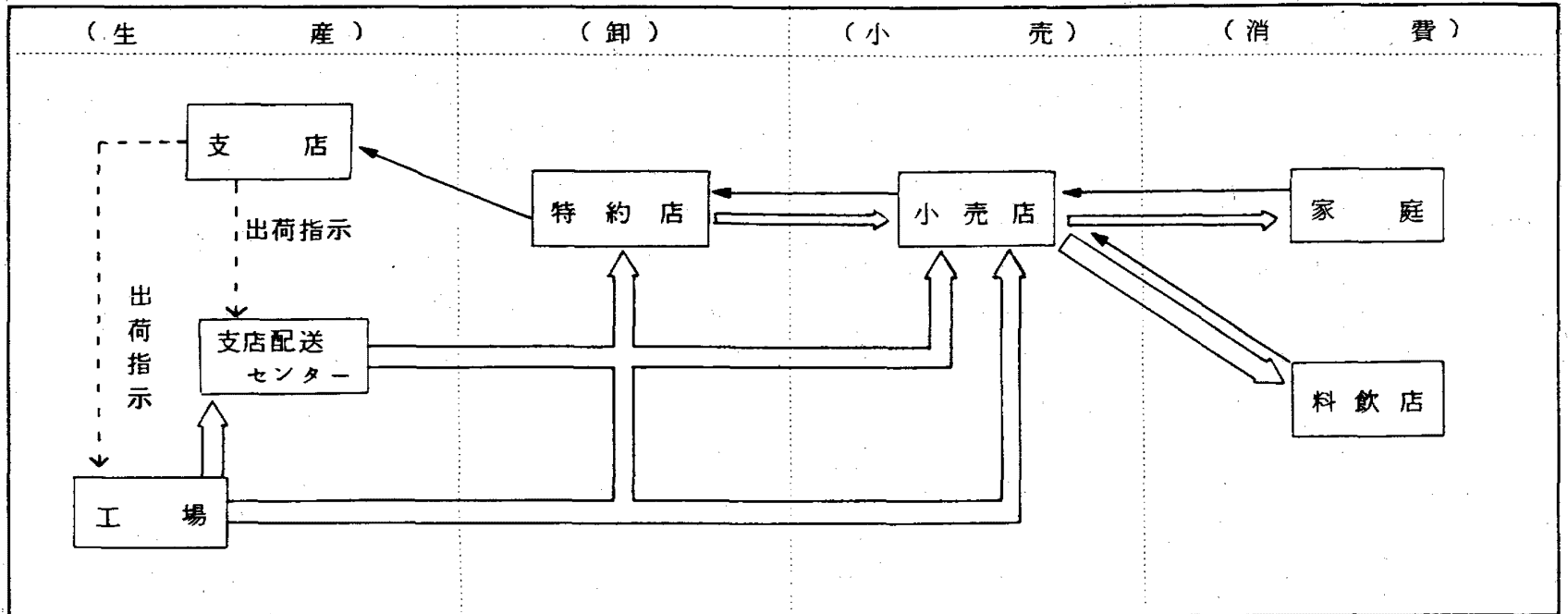
製 品 名	昭和58年1月から3月まで	昭和58年4月から6月まで	合 計
ビ ー ル	66,000 kℓ	180,000 kℓ	246,000 kℓ
飲 料	60,000 kℓ	74,000 kℓ	134,000 kℓ
医 薬 品 ・ 食 品 等	687百万円	76.3百万円	1,450百万円

5. 販売実績

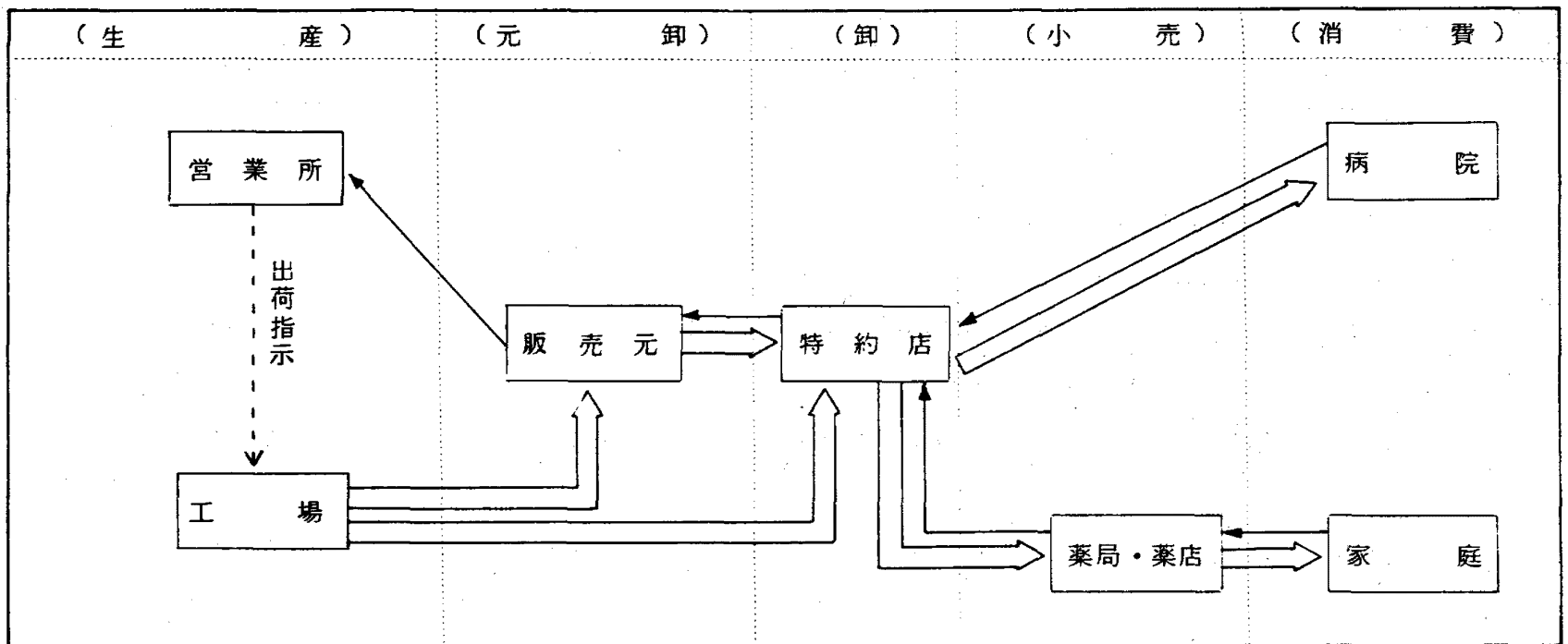
(1) 販売経路 製品によっては多少経路が異なる場合もあるが、原則として下記経路により販売している。

(注)  商流経路(受注と代金回収)  物流経路(配送)

酒 類 ・ 飲 料



医 薬 品



(2) 販 売 実 績

製 品 名		第 5 8 期 (昭和 5 6 年 1 月 1 日から 昭和 5 6 年 1 2 月 3 1 日まで)			第 5 9 期 (昭和 5 7 年 1 月 1 日から 昭和 5 7 年 1 2 月 3 1 日まで)		
		数 量	金 額	輸出の比率	数 量	金 額	輸出の比率
ビ ー ル	計	(4,018 kl) 4 6 3,110 kl	百万円 1 5 7,5 3 1	0.9 %	(2,897 kl) 4 5 4,022 kl	百万円 1 5 9,0 3 0	0.6 %
	月平均	(335 kl) 3 8,5 9 3 kl	百万円 1 3,1 2 7		(241 kl) 3 7,8 3 5 kl	百万円 1 3,2 5 3	
飲 料	計	2 2 6,4 6 6 kl	百万円 4 0,0 5 8		2 2 1,3 9 0 kl	百万円 4 0,2 6 1	
	月平均	1 8,8 7 2 kl	百万円 3,3 3 8		1 8,4 4 9 kl	百万円 3,3 5 5	
ワ イ ン	計	6 7 2 kl	百万円 8 3 4		7 5 9 kl	百万円 9 6 0	
	月平均	5 6 kl	百万円 6 9		6 3 kl	百万円 8 0	
医 薬 品 食 品 等	計	—	—		—	百万円 1,5 6 4	
	月平均	—	—		—	百万円 2 6 0	
合 計 金 額	計		百万円 1 9 8,4 2 5			百万円 2 0 1,8 1 6	
	月平均		百万円 1 6,5 3 5			百万円 1 6,9 4 8	

(注) 1. ()内は、輸出を示し、下段に含まれている。

2. 輸出の比率は、数量比率である。

3. 金額は、製造者販売価格（酒税、物品税込）によっている。

4. 飲料については、当期より kl 表示とした。

5. 医薬品・食品等については、品質、形状、包装等が多岐にわたっていて、数量の表示は困難であり記載を省略した。

6. 医薬品・食品等については、昭和 5 7 年 7 月 1 日から昭和 5 7 年 1 2 月 3 1 日までの半年間の販売実績である。

主要製品の最近の製造者販売価格（医薬品・食品は標準的な小売価格）は次のとおりである。

製 品 名	単 位	価 格	改 定 の 時 期
ビ ー ル	大 壺 (633ml) 1本	174.80円※ (101.98円) 199.55円※ (126.67円)	昭和55年 3月 56年 5月
	中 壺 (500ml) 1本	147.60円※ (80.55円) 146.60円※ (80.55円) 166.40円※ (100.05円)	昭和55年 3月 55年 4月 56年 5月
	小 壺 (334ml) 1本 スタイニー壺(334ml) 1本	103.50円※ (53.81円) 101.50円※ (53.81円) 115.50円※ (66.83円)	昭和55年 3月 55年 4月 56年 5月
	缶 詰 (1ℓ) 1缶	326.50円 (161.10円) 366.00円 (200.10円)	昭和55年 3月 56年 5月
	缶 詰 (750ml) 1缶	297.25円 (150.07円)	昭和57年 4月 (新発売)
	缶 詰 (500ml) 1缶	166.00円 (80.55円) 185.75円 (100.05円)	昭和55年 3月 56年 5月
	缶 詰 (350ml) 1缶	126.75円 (56.39円) 141.00円 (70.03円)	昭和55年 3月 56年 5月
	缶 詰 (250ml) 1缶	111.75円 (50.02円)	昭和56年 5月 (新発売)
	樽 詰 1ℓ	310.00円※ (161.10円) 349.60円※ (200.10円)	昭和55年 3月 56年 5月
	10ℓ樽 1本	375.00円※ (1,611.00円) 4,147.00円※ (2,001.00円) 3,892.00円※ (2,001.00円)	昭和55年 3月 56年 5月 57年 2月
	ミニ樽 7 (7ℓ) 1本	2,640.00円 (1,127.70円) 2,916.00円 (1,400.70円)	昭和55年 3月 56年 5月
	ミニ樽 5 (5ℓ) 1本	1,899.00円 (805.50円) 2,096.00円 (1,000.50円)	昭和55年 3月 56年 5月
	ミニ樽 3 (3ℓ) 1本	1,174.00円 (483.30円) 1,292.00円 (600.30円)	昭和55年 3月 56年 5月
	ミニ樽 2 (2ℓ) 1本	848.00円 (322.20円) 927.00円 (400.20円)	昭和56年 3月 (新発売) 56年 5月
	アサヒビール (淡色ビール)		
	小 壺 (334ml) 1本	115.00円※ (53.81円) 113.00円※ (53.81円) 127.00円※ (66.83円)	昭和55年 3月 55年 4月 56年 5月
	缶 詰 (350ml) 1缶	167.25円 (70.03円)	昭和57年 9月 (新発売)
	ミニ樽 2 (2ℓ) 1本	1,005.00円 (400.20円)	昭和57年 5月 (新発売)
アサヒスタウト	小 壺 (334ml) 1本	124.00円※ (53.81円) 122.00円※ (53.81円) 136.00円※ (66.83円)	昭和55年 3月 55年 4月 56年 5月

製 品 名		単 位	価 格		改 定 の 時 期
飲 料	三ツ矢サイダー	大 壺 (350ml) 1本	48.00円※	(2.20円)	昭和55年12月
		小 壺 (200ml) 1本	42.08円※	(1.85円)	昭和57年 1月(新発売)
	三ツ矢サイダー シルバー	缶 詰 (250ml) 1缶	60.33円 67.47円	(2.50円) (2.80円)	昭和54年11月 57年10月
		缶 詰 (500ml) 1缶	82.50円 89.71円	(3.45円) (3.75円)	昭和54年 4月(新発売) 57年10月
	バヤリース オレンジ	壺 詰 (200ml) 1本	37.08円※ 44.50円※		昭和49年 4月 55年 9月
		壺 詰 (300ml) 1本	73.60円		昭和57年 9月(新発売)
		壺 詰 (500ml) 1本	86.40円※		昭和55年 9月
		壺 詰 (1ℓ) 1本	153.33円		昭和57年 4月(新発売)
		缶 詰 (250g) 1缶	68.00円 67.47円		昭和55年 9月 57年10月
	バヤリース オレンジ つぶつぶ	壺 詰 (500ml) 1本	120.00円※		昭和56年10月(新発売)
		壺 詰 (1ℓ) 1本	210.00円		昭和57年 4月(新発売)
		缶 詰 (250g) 1缶	75.00円		昭和56年 5月(新発売)
	三ツ矢コーヒー	缶 詰 (250g) 1缶	72.00円		昭和56年 3月(新発売)
	三ツ矢コーヒー ショート缶	缶 詰 (190g) 1缶	72.00円		昭和57年 3月(新発売)
医 薬 品 ・ 食 品	エ ビ オ・ス	壺 詰 2,000錠 1本	2,200.00円		昭和57年 7月
		壺 詰 1,000錠 1本	1,200.00円		昭和57年 7月
	新 ラクトーン	壺 詰 650錠 1本	1,500.00円		昭和57年 7月
		壺 詰 300錠 1本	750.00円		昭和57年 7月
	梅 ぼ し 純	函 詰 30粒 1函	200.00円		昭和57年 7月
	檸檬 V C	函 詰 16粒 1函	200.00円		昭和57年 7月

(注) 1. 価格欄金額は()内に記載した酒税または物品税額を含む。

2. 価格欄に※印を付したものは中味価格である。

3. 10ℓ樽の価格には卸手数料を含む。

仕入商品の最近の標準的な小売価格は次のとおりである。

商 品 名	単 位	価 格	改 定 の 時 期
ウ キ ル キ ン ソ ン タ ン サ ン	1 9 0 ml 罎 1 本	5 0 . 0 0 円 (中 味 価 格)	昭 和 5 3 年 6 月
ウ キ ル キ ン ソ ン ジ ン ジ ャ エ ー ル	1 9 0 ml 罎 1 本	6 0 . 0 0 円 (中 味 価 格)	昭 和 5 3 年 6 月

(注) クリフォード・ウキルキンソン・タンサン鉱泉株式会社との取引内容

クリフォード・ウキルキンソン・タンサン鉱泉株式会社の製造にかかるウキルキンソンタンサンその他の製品をウキルキンソン工場側線貨車乗渡しにて買取り、国内(除く、沖縄県)における一手販売を行なっている。

輸入商品のうち主たるものの最近の標準的な小売価格は次のとおりである。

商 品 名	単 位	価 格	改 定 の 時 期
フィロン・ルージュ(フランス・ボルドーワイン)	7 5 0 ml 罎 1 本	1, 0 0 0 円	昭 和 4 8 年 9 月
キューベ・デ・シャール(フランス・ブルゴーニュワイン)	7 5 0 ml 罎 1 本	1, 2 0 0 円	昭 和 5 5 年 4 月
ドラーテン・ターフェルワイン(ドイツワイン)	7 0 0 ml 罎 1 本	1, 0 0 0 円	昭 和 4 9 年 7 月

輸入先は次のとおりである。

フランス ボルドー市 シュレーダー・エ・シーラー社

フランス ボーヌ市 ブシャール・エイネ・エ・フィス社

フランス ランス市 クルーフ社

西ドイツ アルフ エバルト・テオドル・ドラーテン社

これら輸入先の取扱商品を現地港本船積込渡しにて買取り、国内における一手販売を行なっている。

第 4 設 備 の 状 況

1. 設 備

投 下 資 本

(昭和57年12月31日現在)(単位:百万円)

科 目	所 属	吾妻橋 工 場	東京大 森工場	名古屋 工 場	吹田工場	西宮工場	博多工場	福島工場	柏工場	エビオス 東京工場	エビオス 大阪工場	その他	計
有形固定資産													
建 物		438	1,606	1,368	968	1,001	889	1,745	472	74	78	2,440	11,084
構 築 物		47	143	258	313	528	252	360	119	16	4	330	2,375
機械及び装置		925	1,735	1,847	2,499	1,949	1,906	2,016	881	113	43	103	14,020
車 輛 運 搬 具		5	0	2	2	3	0	0	0	2	3	103	126
工具器具備品		125	29	23	138	49	66	44	36	11	4	5,665	6,196
土 地		198	457	728	995	1,303	21	421	154	688	1,365	6,558	12,893
小 計		1,741	3,975	4,228	4,917	4,834	3,136	4,588	1,667	906	1,499	15,201	46,697
無形固定資産		0	4	154	3	8	3	67	0	3	0	652	898
合 計		1,742	3,979	4,383	4,921	4,843	3,140	4,656	1,667	909	1,499	15,853	47,596

(注) 1. 上記の投下資本金額は、帳簿価額によっており、建設仮勘定計上額を含まない。

2. 上記の有形固定資産の金額は、圧縮記帳額(6,060百万円)控除後の額である。

生産設備の状況

(昭和57年12月31日現在)

名 称		機 械 設 備		建 物		土 面	地 積	従 員	業 数
		名 称	能 力	構 造	延 面 積				
吾妻橋工場	ビール工場	仕込設備	1式 500kl/日	鉄筋コンクリート造 煉瓦造 鉄筋及びブロック造 木造等	37,612 ^{m²}				人
		発酵・貯酒設備	13,750kl		6,277				
		製品設備	3列 70kl/時		3,386				
	倉庫及び事務所				278				
	合 計				47,553	52,977		131	
東京大森工場	ビール工場	仕込設備	1式 490kl/日	鉄筋コンクリート造 鉄骨造 煉瓦造 木造等	70,385				
		発酵・貯酒設備	22,220kl		2,259				
		製品設備	5列 93kl/時		19				
	倉庫及び事務所他				178				
	合 計				72,841	52,290		119	
名古屋工場	ビール工場	仕込設備	1式 340kl/日	鉄筋コンクリート造 煉瓦造 鉄骨造 木造等	5,849				
		発酵・貯酒設備	14,850kl		295				
		製品設備	1列 55kl/時		35,845				
	清涼飲料工場 倉庫及び事務所他	清涼飲料製造設備	3列 30kl/時		22				
	合 計				42,011	159,826		86	
吹田工場	ビール工場	仕込設備	2式 960kl/日	鉄筋コンクリート造 煉瓦造 鉄骨及びブロック造 木造等	46,251				
		発酵・貯酒設備	30,040kl		25,593				
		製品設備	8列 141kl/時		22,840				
	倉庫及び事務所他				4,919				
	合 計				99,603	182,322		236	
西宮工場	ビール工場	仕込設備	1式 810kl/日	鉄筋コンクリート造 煉瓦造 鉄骨造 木造等	61,071				
		発酵・貯酒設備	25,670kl		385				
		製品設備	8列 114kl/時		29,741				
	清涼飲料工場	清涼飲料製造設備	5列 49kl/時		4,176				
	燐 栓 工場	王冠製造設備	1式 64万ヶ/時						
	倉庫及び事務所他 合 計				95,373	185,737		329	
博多工場	ビール工場	仕込設備	1式 360kl/日	鉄筋コンクリート造 煉瓦造 鉄骨造 木造等	9,506				
		発酵・貯酒設備	13,250kl		22,095				
		製品設備	2列 61kl/時		25,198				
	清涼飲料工場	清涼飲料製造設備	2列 27kl/時		3,603				
	倉庫及び事務所他 合 計				60,402	131,807		162	
福島工場	ビール工場	仕込設備	1式 240kl/日	鉄筋コンクリート造 鉄骨造 煉瓦及びブロック造 木造等	3,676				
		発酵・貯酒設備	8,110kl		27,729				
		製品設備	1列 56kl/時		193				
	清涼飲料工場	清涼飲料製造設備	2列 24kl/時		116				
	倉庫及び事務所他 合 計				31,714	213,566		56	
柏工場	清涼飲料工場	清涼飲料製造設備	6列 59kl/時	鉄筋コンクリート造 煉瓦造 鉄骨造 木造等	3,587				
	倉庫及び事務所他				152				
					19,660				
	合 計				80	23,479	57,432	93	

(昭和57年12月31日現在)

名 称		機 械 設 備		建 物		土 地 面 積	従 業 員 数
		名 称	能 力	構 造	延 面 積		
エビオス事業部東京工場	食 品 工 場	エキス類製造設備	1式 5,000Kg/日	鉄筋コンクリート造	7,360 ^{m²}	15,533 ^{m²}	41人
		調合成型包装設備	1式 800Kg/日	鉄 骨 造	288		
	倉庫及び事務所他			ブ ロ ッ ク 造	44		
				木 造	413		
	合 計				8,105	15,533	41
エビオス事業部大阪工場	医 薬 品 工 場	洗滌、乾燥設備	1式 3,500Kg/日	鉄筋コンクリート造	5,586	25,661	41
		製 剤 設 備	1式 4,000Kg/日	鉄 骨 造	228		
		包 装 設 備	1式 5,500Kg/日	木 造	174		
	倉庫及事務所他			プ レ ハ ブ 造	26		
	合 計				6,014	25,661	41
総 合 計					48,709.5	1,077,151	1,294

営業設備の状況

(昭和57年12月31日現在)

事業所名	建物	土地	従業員数	事業所名	建物	土地	従業員数
	m ²	m ²	人		m ²	m ²	人
本店	(4,878) 40,908	(398) 257,573	229	京都支店	(399) 3,441	4,965	42
東京支店	(1,586) 19,693	15,288	247	神戸支店	(388) 4,141	(330) 5,868	53
横浜支店	(544) 3,990	7,965	52	広島支店	(1,244) 3,391	4,030	42
仙台支店	(1,084) 2,421	1,310	44	四国支店	(668) 2,689	1,488	39
関東支店	(553) 553	0	24	九州支店	(848) 5,452	4,047	79
新潟支店	(769) 769	0	10	エビオス事業部			38
静岡支店	(716) 716	0	14				
名古屋支店	(809) 5,072	3,404	57				
金沢支店	(808) 808	0	13				
大阪支店	(5,062) 34,058	(8,981) 54,230	205	合計	(20,356) 128,102	(9,709) 360,168	1,188

- (注) 1. 上記面積は各事業場の事務所、社宅、倉庫等で、()内の面積は賃借分を示し下段に含まれる。
2. 従業員はほかに中央研究所(東京大森工場内)45人、関係会社等への出向社員193人が在籍している。
3. エビオス事業部は、エビオス事業部東京工場、東京大森工場、エビオス事業部大阪工場の設備を使用しており、生産設備の状況で記載した夫々の工場の設備は、エビオス事業部の営業設備を含んでいる。

その他の設備の状況

(昭和57年12月31日現在)

事業所名	建物		土地面積	設備	主要業務	従業員数
	構造	面積				
庄原林業所	木造	892 ^{m²}	17,122,783 ^{m²}	移動式製材機1台他	山林の経営	3人
山形ホップ作業所	木造	3,904	10,829	ホップ処理施設1式	ホップの栽培指導・検収及び加工	4
岩手試験農場	鉄筋コンクリート造他	525	198,325	トラクター他 農場用機具 1式	ホップに関する試験研究	3
野洲工場	鉄筋コンクリート造他	15,944	49,986	製麦設備 1式	麦芽の製造 (日本麦芽工業に製造委託中)	0
川崎壘栓工場	鉄筋コンクリート造他	1,839	4,473	王冠製造設備 1式	王冠の製造 (富士クラウンに製造委託中)	0
合計		23,104	17,386,396			10

2. 設備の新設、重要な拡充若しくは改修又はこれらの計画

特記すべき事項はない。

3. 固定資産の売却、撤去又は滅失

特記すべき事項はない。

第 5 経 理 の 状 況

1. 当社の財務諸表は「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号。以下「財務諸表等規則」という。)に基づき作成している。なお、第58期については、改正前の財務諸表等規則に基づき、第59期については、改正後の財務諸表等規則に基づいて作成している。

2. 本報告書に記載した財務諸表については、「証券取引法第193条の2」の規定に基づき監査法人朝日会計社の監査を受け、次頁に登載の通り監査報告書を受領した。

3. 第59期から、財務諸表に掲記される科目、その他の事項の金額を百万円単位で表示することに改めた。なお、第58期についても、比較のため百万円単位で表示している。

また、記載金額単位未満の端数については、第58期・第59期ともに、切り捨ての方法で表示している。

監 査 報 告 書

朝 日 麦 酒 株 式 会 社

取締役社長 村 井 勉 殿

昭和58年3月30日

監査法人 朝 日 会 計 社

代表社員 公認会計士
関与社員

森田 松太郎 

当監査法人は、証券取引法第193条の2の規定に基づく監査証明を行うため、以下に掲げられている朝日麦酒株式会社の昭和57年1月1日から昭和57年12月31日までの第59期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、利益金処分計算書及び附属明細表について監査を行った。

この監査に当り当監査法人は、一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、通常実施すべき監査手続を実施した。

監査の結果、会社の採用する会計処理の原則及び手続は、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠し、かつ、前事業年度と同一の基準にしたがって継続して適用されており、また、財務諸表の表示方法は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和38年大蔵省令第59号）」の定めるところに準拠しているものと認めた。

よって、当監査法人は、上記の財務諸表が、朝日麦酒株式会社の昭和57年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を適正に表示しているものと認める。

会社と当監査法人または関与社員との間には、公認会計士法により記載すべき利害関係はない。

以 上

主 たる 事 務 所

監査法人 朝 日 会 計 社

東京都千代田区丸の内3丁目2番3号

富士ビルディング

関与社員が主として執務した事務所

同 上

1. 財 務 諸 表

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

第58期 (昭和56年12月31日現在)				第59期 (昭和57年12月31日現在)			
科 目	内 訳	金 額	比 率	科 目	内 訳	金 額	比 率
			%				%
資 産 の 部				資 産 の 部			
流 動 資 産				流 動 資 産			
現金及び預金		5,786		現金及び預金		6,710	
受 取 手 形※1		10,622		受 取 手 形※1		12,658	
関係会社受取手形		1,398		関係会社受取手形		1,665	
売 掛 金		8,926		売 掛 金		8,807	
関係会社売掛金		1,080		関係会社売掛金		1,298	
有 価 証 券※2		9,611		有 価 証 券※2		12,783	
商 品		202		商 品		322	
製 品		2,326		製 品		3,446	
半 製 品		1,315		半 製 品		1,328	
原 材 料		19,005		原 材 料		17,505	
貯 蔵 品		2,205		貯 蔵 品		1,576	
前 払 費 用		329		前 払 費 用		562	
そ の 他				そ の 他			
未 収 入 金	2,315			未 収 入 金	2,428		
関係会社短期貸付金	198			関係会社短期貸付金	406		
従業員短期貸付金	37			従業員短期貸付金	35		
短 期 貸 付 金	339			短 期 貸 付 金	109		
そ の 他	827	3,718		そ の 他	872	3,853	
貸 倒 引 当 金		△ 288		貸 倒 引 当 金		△ 264	
流動資産合計		66,241	54.7	流動資産合計		72,255	54.1
固 定 資 産※3・4				固 定 資 産※3・4			
有 形 固 定 資 産※5				有 形 固 定 資 産※5			
建 物	22,992			建 物	23,705		
減価償却引当金	11,915	11,076		減価償却累計額	12,621	11,084	
構 築 物	5,516			構 築 物	5,618		
減価償却引当金	2,998	2,517		減価償却累計額	3,243	2,375	
機 械 及 び 装 置	41,516			機 械 及 び 装 置	44,466		
減価償却引当金	27,782	13,733		減価償却累計額	30,445	14,020	
車 輛 運 搬 具	394			車 輛 運 搬 具	418		
減価償却引当金	263	131		減価償却累計額	292	126	
工 具 器 具 備 品	8,061			工 具 器 具 備 品	11,877		
減価償却引当金	4,748	3,312		減価償却累計額	5,681	6,196	
土 地		10,118		土 地		12,893	
建 設 仮 勘 定		1,179		建 設 仮 勘 定		1,121	
有形固定資産合計		42,070	34.7	有形固定資産合計		47,818	35.8

無形固定資産				無形固定資産			
特許権		0		特許権		1	
借地権		10		借地権		10	
商標権		581		商標権		528	
意匠権		3		意匠権		2	
施設利用権		384		施設利用権		356	
無形固定資産合計		979	0.8	無形固定資産合計		898	0.7
投資その他の資産				投資その他の資産			
投資有価証券		1,822		投資有価証券		1,823	
関係会社株式		2,064		関係会社株式		4,058	
出資金		28		出資金		30	
長期貸付金		3,033		長期貸付金		3,787	
従業員長期貸付金		350		従業員長期貸付金		402	
関係会社長期貸付金		3,590		関係会社長期貸付金		1,916	
その他				その他			
長期差入保証金	335			長期差入保証金	369		
事業保険料	160			事業保険料	148		
その他	1,762	2,258		その他	1,266	1,784	
貸倒引当金		△ 1,240		貸倒引当金		△ 1,223	
投資その他の資産合計		11,906	9.8	投資その他の資産合計		12,579	9.4
固定資産合計		54,957	45.3	固定資産合計		61,296	45.9
資産合計		121,198	100.0	資産合計		133,551	100.0
負債の部				負債の部			
流動負債				流動負債			
支払手形※6		4,718		支払手形		6,108	
買掛金※6		3,846		買掛金※6		4,095	
関係会社支払手形及び買掛金		117		関係会社支払手形及び買掛金		172	
短期借入金		10,548		短期借入金		8,500	
一年以内に返済する長期借入金(一部担保付)		1,542		一年以内に返済する長期借入金(一部担保付)		2,261	
一年以内に償還予定の社債(担保付)		1,750		一年以内に償還予定の社債(担保付)		300	
未払金				一年以内に償還期限が到来する転換社債(担保付)		448	
未払酒税	11,562			未払金			
未払物品税	164			未払酒税	13,592		
その他の未払金	715	12,442		未払物品税	162		
未払費用		4,481		その他の未払金	647	14,402	
預り金		25,790		未払費用		4,320	
従業員預り金		2,084		預り金		26,842	
関係会社預り金		586		従業員預り金		2,263	
				関係会社預り金		840	

事業税引当金		371		事業税引当金		386	
法人税等引当金		701		法人税等引当金		660	
その他				その他			
建設工事支払手形	1,406			建設工事支払手形	1,286		
圧縮未決算特別勘定	310			圧縮未決算特別勘定	148		
その他	52	1,769		その他	32	1,467	
流動負債合計		70,750	58.3	流動負債合計		73,071	54.7
固定負債				固定負債			
社債(担保付)		4,900		社債(担保付)		8,100	
転換社債(担保付)		508		長期借入金(一部担保付)		13,420	
長期借入金(一部担保付)		7,801		退職給与引当金		7,171	
退職給与引当金		6,275		固定負債合計		28,692	21.5
固定負債合計		19,485	16.1				
特定引当金							
価格変動準備金		214					
特定引当金合計		214	0.2				
負債合計		90,450	74.6	負債合計		101,763	76.2
資本の部				資本の部			
資本金※7		11,065	9.1	資本金※7		11,079	8.3
資本準備金		4,348	3.6	資本準備金		4,435	3.3
利益準備金		2,766	2.3	利益準備金		2,768	2.1
その他の剰余金				その他の剰余金			
任意積立金				任意積立金			
別途積立金	9,200			別途積立金	10,050		
従業員退職手当基金	150	9,350		従業員退職手当基金	150	10,200	
当期末処分利益金		3,217		当期末処分利益金		3,305	
その他の剰余金合計		12,567	10.4	その他の剰余金合計		13,505	10.1
資本合計		30,747	25.4	資本合計		31,788	23.8
負債資本合計		121,198	100.0	負債資本合計		133,551	100.0

(貸借対照表 脚注)

№	第58期(昭和56年12月31日現在)	第59期(昭和57年12月31日現在)
1 ※ 1	この他に割引手形未決済残高が3,874百万円ある。	
※ 2	有価証券の一部を次の通り借入金の担保に供している。 有価証券 25百万円 (借入金残高) (14百万円)	
※ 3	このうち工場の固定資産については、工場財団を組成し次の通り担保に供している。 (イ) 物品税延納担保 根抵当権設定額 600百万円 (未払物品税担保対応額) (なし) (ロ) 社債担保 抵当権設定額 22,000百万円 (社債残高) (7,158百万円) (ハ) 借入金担保 抵当権設定額 13,980百万円 (借入金残高) (7,266百万円) 上記の工場財団以外に、不動産の一部を次の通り担保に供している。 借入金担保 根抵当権設定額 310百万円 (借入金残高) (229百万円) 抵当権設定額 1,679百万円 (借入金残高) (833百万円)	
※ 4	工場財団物件の帳簿価額は次の通りである。 土 地 2,250百万円 建 物 7,583 機械及び装置 6,492 そ の 他 1,594 合 計 17,920 工場財団以外の物件で借入金の担保に供しているものの帳簿価額は次の通りである。 土 地 669百万円 建物その他 987 合 計 1,656	
※ 5	有形固定資産に対する圧縮記帳額は5,043百万円である。	

No	第58期(昭和56年12月31日現在)	第59期(昭和57年12月31日現在)
※6	流動負債のうち、外貨建債務の外貨による金額は下記の通りである。 支 払 手 形 1,008千US\$ 259千A\$ 183千DM 買 掛 金 275千US\$ 132千A\$ 433千DM 円貨への換算は決算時の為替相場によっている。	
※7	授權株式総数 400,000千株 発行済株式総数 221,315千株	
2	偶発債務 関係会社等の銀行借入金に対し下記の通り保証を行なっている。 関 係 会 社 ニッカウキスキー㈱ 2,560百万円 北海道朝日麦酒㈱ 2,653 その他の関係会社 8,254 取 引 先 413 従 業 員 4,061 合 計 17,943	

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

第58期 (昭和56年 1月 1日から 昭和56年12月31日まで)				第59期 (昭和57年 1月 1日から 昭和57年12月31日まで)			
科 目	内 訳	金 額	比 率	科 目	内 訳	金 額	比 率
売 上 高			%	売 上 高			%
売 上 高		198,425	100.0	売 上 高		201,816	100.0
売 上 原 価				売 上 原 価			
期首商品製品たな卸高	3,154			期首商品製品たな卸高	2,529		
当期製品製造原価	70,513			合併による受入製品	166		
酒税及び物品税	88,099			当期製品製造原価	69,315		
当期商品仕入高	1,006			酒税及び物品税	92,671		
合 計	162,774			当期商品仕入高	1,513		
期末商品製品たな卸高	2,529	160,245	80.8	合 計	166,195		
売 上 総 利 益		38,179	19.2	期末商品製品たな卸高	3,768	162,426	80.5
販売費及び一般管理費				売 上 総 利 益		39,389	19.5
販 売 手 数 料 等	4,050			販売費及び一般管理費※1			
広 告 宣 伝 費	4,352			販売奨励金及び手数料	6,757		
運 搬 費	5,841			広 告 宣 伝 費	6,797		
貸倒引当金繰入額	4			運 搬 費	5,945		
役 員 報 酬	150			役 員 報 酬	190		
従業員給料手当	5,339			従業員給料手当	5,333		
従業員賞与	1,762			従業員賞与	1,779		
退職手当金	154			退職給与引当金繰入額	581		
退職給与引当金繰入額	771			福 利 厚 生 費	1,156		
福 利 厚 生 費	1,088			交 際 費	624		
減価償却費	729			減 価 償 却 費	1,433		
事務所費	939			事 務 所 費	982		
通信交通費	1,217			通 信 交 通 費	1,373		
租 税 公 課	263			租 税 公 課	285		
事業税引当額	470			事業税引当額	450		
雑 費	6,461	33,595	16.9	そ の 他	2,690	36,380	18.0
営 業 利 益		4,584	2.3	営 業 利 益		3,009	1.5
営業外収益				営業外収益			
受 取 利 息	1,256			受 取 利 息	662		
関係会社受取利息	293			関係会社受取利息	277		
受 取 配 当 金	238			有価証券利息	565		
関係会社受取配当金	84			受 取 配 当 金	272		
地代及び家賃収入	165			関係会社受取配当金	135		
関係会社地代 及び家賃収入	410			地代及び家賃収入	92		
原材料貯蔵品売却益	86			関係会社地代家賃収入	485		
有価証券売却益	488			有価証券売却益	1,670		
雑 収 入	79	3,105	1.6	雑 収 入	271	4,431	2.2

営 業 外 費 用				営 業 外 費 用			
支払利息及び割引料	3,149			支払利息及び割引料	3,595		
社 債 利 息	554			社 債 利 息	721		
租 税 公 課	18			租 税 公 課	42		
原材料貯蔵品売却 及び廃棄損	37			原材料貯蔵品売却 及び廃棄損	305		
社 債 関 係 費	90			社 債 関 係 費	116		
雑 支 出	425	4,275	2.2	賃 貸 不 動 産 経 費	325		
経 常 利 益				雑 支 出	222	5,329	2.6
特 別 利 益		3,413	1.7	経 常 利 益		2,111	1.1
固定資産売却益※1	2,632			特 別 利 益			
子会社株式売却益	138	2,771	1.4	固定資産売却益※2	3,333		
特 別 損 失				投資有価証券売却益	106		
固定資産売却除却損※2	240			子会社株式売却益	208	3,647	1.8
固定資産圧縮損	1,125			特 別 損 失			
投資有価証券評価損	25			固定資産売却除却損※3	214		
子会社株式評価損	106			固定資産圧縮損	1,017		
特別退職金※3	1,619	3,117	1.5	投資有価証券評価損	9		
税引前当期純利益		3,067	1.6	子会社株式評価損※4	36		
価額変動準備金戻入額		78	0.0	子会社整理損失※4	1,240		
税引前当期利益		3,145	1.6	容器等処分損※5	500	3,017	1.5
法人税等引当額※4		1,830	0.9	税引前当期純利益		2,742	1.4
当 期 利 益		1,315	0.7	価格変動準備金戻入額※6		218	0.1
前期繰越利益金		2,463	1.2	税引前当期利益		2,960	1.5
中間配当額		553	0.3	法人税等引当額※7		1,660	0.8
利益準備金積立額		9	0.0	当 期 利 益		1,300	0.7
当期末処分利益金		3,217	1.6	前期繰越利益金		2,448	1.2
				合併による受入利益		109	0.0
				中間配当額		553	0.3
				利益準備金積立額		—	—
				当期末処分利益金		3,305	1.6

(損益計算書脚注)

№	第 5 8 期 (昭和 5 6 年 1 月 1 日から) 昭和 5 6 年 1 2 月 3 1 日まで	第 5 9 期 (昭和 5 7 年 1 月 1 日から) 昭和 5 7 年 1 2 月 3 1 日まで											
1.	たな卸資産の評価基準及びたな卸方法 評価基準は、商品、製品、半製品、原材料については、総平均法による原価法、貯蔵品については、移動平均法による原価法である。 たな卸方法は、帳簿たな卸法（実地たな卸法併用）である。												
2.※ 1	固定資産売却益は土地・建物の売却によるものである。												
※ 2	固定資産売却除却損は機械装置等の売却及び除却によるものである。												
※ 3	特別退職金は、転職者援助措置による退職金割増し額である。												
※ 4	法人税等引当額の内訳は次のとおりである。 <table><tr><td>法</td><td>人</td><td>税</td><td>1. 5 0 2 百万円</td></tr><tr><td>住</td><td>民</td><td>税</td><td>3 2 8 百万円</td></tr><tr><td>合</td><td>計</td><td></td><td>1, 8 3 0 百万円</td></tr></table>		法	人	税	1. 5 0 2 百万円	住	民	税	3 2 8 百万円	合	計	
法	人	税	1. 5 0 2 百万円										
住	民	税	3 2 8 百万円										
合	計		1, 8 3 0 百万円										

製造原価明細書

(単位:百万円)

科 目	第 5 8 期 (昭和56年 1月 1日から 昭和56年12月31日まで)		第 5 9 期 (昭和57年 1月 1日から 昭和57年12月31日まで)	
	金 額	比 率	金 額	比 率
原 材 料 費	50,290	71.4%	51,906	75.0%
労 務 費 ※ 1	9,185	13.0	7,146	10.3
経 費 ※ 1 ※ 2	11,009	15.6	10,144	14.7
当 期 製 造 総 費 用	70,485	100.0	69,197	100.0
期首半製品たな卸高	1,344		1,315	
合併による受入半製品	—	—	130	
計	71,829		70,643	
期末半製品たな卸高	1,315		1,328	
当 期 製 品 製 造 原 価	70,513		69,315	

※ 1. 労務費、経費に含まれる引当金繰入額は次のとおりである。

退職給与引当金繰入額	第 5 8 期	1,566百万円	第 5 9 期	441百万円
事業税引当額	第 5 8 期	138百万円	第 5 9 期	140百万円

※ 2. 経費のうち主なものは、次のとおりである。

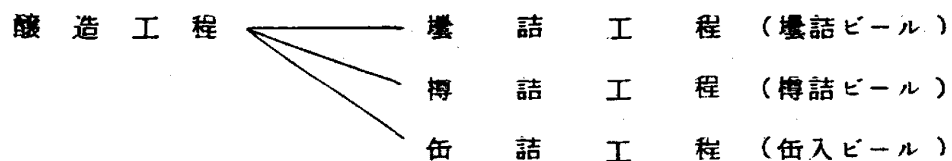
減価償却費	第 5 8 期	3,263百万円	第 5 9 期	3,314百万円
電力料	第 5 8 期	1,387百万円	第 5 9 期	1,351百万円

原価計算方法

当社の製造作業は同種の製品が数個の工程によって連続的に多量生産されているから、工程別総合原価計算を採用している。

主要製品ビールの原価計算方法につき概略を説明すれば次のとおりである。

(1) 工程の区分



醸造工程は麦詰ビール、樽詰ビール、缶入ビール三者に共通であり、その次の工程として、夫々麦詰工程、樽詰工程、缶詰工程がある。

(ロ) 醸造工程の原価

主要原材料（麦芽、ホップ、コーンスターチ他）の使用高と醸造工程における労務費、経費（間接費配賦額を含む）を集計の上、醸造高で除しビール半製品1kl当りの原価を求める。

この原価は当該醸造の半製品に対するものであり、これに前期繰越半製品原価を加算し総平均法により、製品原価となる半製品使用原価を算出し、この半製品使用原価は次工程である燻詰工程（或は樽詰工程、缶詰工程）に累積される。

(ハ) 燻詰工程（樽詰工程、缶詰工程）の原価

燻詰工程の原価は燻、王冠、商標、函等の原材料費、労務費、経費（間接費配賦額を含む）を集計算出する。

(ニ) 製品原価はこの燻詰工程の原価に上記の醸造工程原価（燻詰高に醸造工程の半製品使用単価を乗じて算出）を加算し、燻詰高で除し製品一函当りの原価を算出する。

樽詰工程、缶詰工程も同様方法により算出する。

(3) 利益金処分計算書

（単位：百万円）

第58期（昭和56年1月1日から 昭和56年12月31日まで）			第59期（昭和57年1月1日から 昭和57年12月31日まで）		
株主総会承認年月日		昭和57年3月30日	株主総会承認年月日		昭和58年3月30日
区 分	金 額		区 分	金 額	
I 当期末処分利益金		3,217	I 当期末処分利益金		3,305
II 利益金処分額			II 利益金処分額		
1. 利益準備金		0	1. 利益準備金		1
2. 配当金		553	2. 配当金		553
3. 役員賞与金		15	3. 取締役賞与金		12
4. 任意積立金			4. 監査役賞与金		2
別途積立金	200	200	5. 任意積立金		
			別途積立金	200	200
合 計		768	合 計		770
III 次期繰越利益金		2,448	III 次期繰越利益金		2,534

重要な会計方針

	第58期（昭和56年1月1日から 昭和56年12月31日まで）	第59期（昭和57年1月1日から 昭和57年12月31日まで）
1. 有価証券の評価基準及び評価方法		移動平均法に基づく原価法
2. たな卸資産の評価基準及び評価方法		商品、製品 半製品、原材料 総平均法に基づく原価法 貯蔵品 移動平均法に基づく原価法

	第58期 (昭和56年 1月 1日から 昭和56年12月31日まで)	第59期 (昭和57年 1月 1日から 昭和57年12月31日まで)
3. 固定資産の減価償却の方法		法人税法に規定する減価償却の方法と同一の基準を採用しており、有形固定資産は定率法により、無形固定資産は定額法によっている。
4. 繰延資産の処理方法		繰延資産については、支出時に全額費用として処理している。
5. 引当金の計上基準		貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、法人税法の規定による法定繰入率による引当のほか、債権の回収の可能性を考慮して計上している。 事業税引当金 事業税、事業所税の納税に備えるため、税法の規定による必要額を計上している。 退職給与引当金 従業員の退職金支給に備えるため、法人税法の規定に基づき、自己都合退職による期末要支給額の40%を計上している。 法人税等引当金 法人税、住民税の納税に備えるため、税法の規定による必要額を計上している。

注 記 事 項

(貸借対照表関係)

第58期 (昭和56年12月31日現在)	№	第59期 (昭和57年12月31日現在)
	1※1	この他に割引手形未決済残高が4,169百万円ある。
	※2	有価証券の一部を次の通り借入金の担保に供している。
		有価証券 25百万円 (借入金残高) (10百万円)

第 5 8 期 （ 昭 和 5 6 年 1 2 月 3 1 日 現 在 ）	第 5 9 期 （ 昭 和 5 7 年 1 2 月 3 1 日 現 在 ）																
	※ 3 このうち工場の固定資産については、工場財団を組成し次の通り担保に供している。 (イ) 物品税延納担保 根 抵 当 権 設 定 額6 0 0 百 万 円 (未 払 物 品 税 担 保 対 応 額) (1 6 2 百 万 円) (ロ) 社債担保 抵 当 権 設 定 額1 9, 0 0 0 百 万 円 (社 債 残 高) (8, 8 4 8 百 万 円) (ハ) 借入金担保 抵 当 権 設 定 額1 6, 3 7 3 百 万 円 (借 入 金 残 高) (1 1, 9 3 0 百 万 円) 上記の工場財団以外に、不動産の一部を次の通り担保に供している。 借入金担保 根 抵 当 権 設 定 額4 9 0 百 万 円 (借 入 金 残 高) (2 6 9 百 万 円) 抵 当 権 設 定 額1, 5 0 3 百 万 円 (借 入 金 残 高) (7 4 0 百 万 円)																
	※ 4 工場財団物件の帳簿価額は次の通りである。 <table><tr><td>土 地</td><td>2, 0 7 5 百 万 円</td></tr><tr><td>建 物</td><td>6, 3 7 0 百 万 円</td></tr><tr><td>機 械 及 び 装 置</td><td>5, 4 5 9 百 万 円</td></tr><tr><td>そ の 他</td><td>1, 4 5 5 百 万 円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>1 5, 3 6 1 百 万 円</td></tr></table> 工場財団以外の物件で借入金の担保に供しているものの帳簿価額は次の通りである。 <table><tr><td>土 地</td><td>6 2 3 百 万 円</td></tr><tr><td>建 物 そ の 他</td><td>9 6 1 百 万 円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>1, 5 8 5 百 万 円</td></tr></table>	土 地	2, 0 7 5 百 万 円	建 物	6, 3 7 0 百 万 円	機 械 及 び 装 置	5, 4 5 9 百 万 円	そ の 他	1, 4 5 5 百 万 円	合 計	1 5, 3 6 1 百 万 円	土 地	6 2 3 百 万 円	建 物 そ の 他	9 6 1 百 万 円	合 計	1, 5 8 5 百 万 円
	土 地	2, 0 7 5 百 万 円															
	建 物	6, 3 7 0 百 万 円															
	機 械 及 び 装 置	5, 4 5 9 百 万 円															
	そ の 他	1, 4 5 5 百 万 円															
	合 計	1 5, 3 6 1 百 万 円															
	土 地	6 2 3 百 万 円															
	建 物 そ の 他	9 6 1 百 万 円															
	合 計	1, 5 8 5 百 万 円															
※ 5 有形固定資産に対する圧縮記帳額は 6, 0 6 0 百万円である。																	
※ 6 このうち、外貨建債務の外貨による金額は、次の通りである。 1, 3 5 3 千 U S \$ 4 0 9 千 D M																	
※ 7 授権株式総数 4 0 0, 0 0 0 千株 発行済株式総数 2 2 1, 5 8 9 千株																	

第 5 8 期 (昭 和 5 6 年 1 2 月 3 1 日 現 在)	No.	第 5 9 期 (昭 和 5 7 年 1 2 月 3 1 日 現 在)												
	2	偶発債務 関係会社等の銀行借入金に対し下記のとおり保証を行っている。 <table><tr><td>新 日 本 硝 子 株</td><td>3, 1 6 5 百万円</td></tr><tr><td>北 海 道 朝 日 麦 酒 株</td><td>2, 5 6 9</td></tr><tr><td>ニ ッ カ ウ キ ス キ ー 株</td><td>1, 2 4 4</td></tr><tr><td>従 業 員</td><td>3, 9 6 2</td></tr><tr><td>そ の 他 1 9 件</td><td>1, 3 4 4</td></tr><tr><td>合 計</td><td>1 2, 2 8 5</td></tr></table>	新 日 本 硝 子 株	3, 1 6 5 百万円	北 海 道 朝 日 麦 酒 株	2, 5 6 9	ニ ッ カ ウ キ ス キ ー 株	1, 2 4 4	従 業 員	3, 9 6 2	そ の 他 1 9 件	1, 3 4 4	合 計	1 2, 2 8 5
	新 日 本 硝 子 株	3, 1 6 5 百万円												
北 海 道 朝 日 麦 酒 株	2, 5 6 9													
ニ ッ カ ウ キ ス キ ー 株	1, 2 4 4													
従 業 員	3, 9 6 2													
そ の 他 1 9 件	1, 3 4 4													
合 計	1 2, 2 8 5													
	3	一株当たり純資産 1 4 3 円 4 6 銭												

(損益計算書関係)

第 5 8 期 (昭和 5 6 年 1 月 1 日から 昭和 5 6 年 1 2 月 3 1 日まで)		第 5 9 期 (昭和 5 7 年 1 月 1 日から 昭和 5 7 年 1 2 月 3 1 日まで)
	1 ※ 1	販売費及び一般管理費について (1) 前期まで販売手数料等で表示していたものを、同種の性質を有するものを整理統合し、販売奨励金及び手数料として表示した。 (2) 交際費を独立表示した。
	※ 2	固定資産売却益は、関係会社に係る固定資産売却益 1,451 百万円を含む土地建物の売却によるものである。
	※ 3	固定資産売却除却損は、機械装置等の売却及び除却によるものである。
	※ 4	子会社株式評価損及び子会社整理損失は、株三ツ矢ベンディングの清算に伴い、当社所有株式を子会社株式評価損で、また、同社に対する債権を、子会社整理損失で処理したものである。
	※ 5	容器等処分損は、容器の切換による旧容器並びに販売器具の処分損である。
	※ 6	商法第 2 8 7 条の 2 の改正に基づき、租税特別措置法上の価格変動準備金を全額取崩したものである。なお、当該取崩し額は、利益処分方式により任意積立金へ計上しないこととした。
	※ 7	法人税等引当額の内訳は次のとおりである。 法人税 1,355 百万円 住民税 305 百万円 合 計 1,660 百万円
	2	一株当たり当期利益 5 円 8 7 銭

(4) 附属明細表

(イ) 有価証券明細表

	銘柄	一株の金額	株式数	取得価額	貸借対照表計上額
		円	株	百万円	百万円
有価証券	株				
	株 住友銀行	50	4,418,070	471	471
	株 第一勧業銀行	50	2,487,712	119	119
	株 三井銀行	50	873,936	51	51
	株 三和銀行	50	1,081,080	54	54
	株 日本興業銀行	50	1,944,000	138	138
	住友信託銀行株	50	856,400	144	144
	東洋信託銀行株	500	62,500	52	52
	株 駿河銀行	50	213,332	25	25
	株 南都銀行	50	218,400	48	48
	株 横浜銀行	50	130,000	28	28
	株 協和銀行	50	378,500	36	36
	近畿日本鉄道株	50	580,497	39	39
	関西汽船株	50	400,000	25	23
	株 大林組	50	1,184,036	103	103
	住友化学工業株	50	427,427	25	25
	佐々木硝子株	50	105,000	26	26
	リッカー株	50	300,000	72	72
	日立造船株	50	1,398,360	97	97
	味の素株	50	231,455	59	59
	日新製糖株	50	311,960	177	177
	株 東食	50	200,000	31	31
	株 大丸	50	264,000	96	96
	住友商事株	50	202,400	78	78
	株 西友ストア	50	180,000	209	209
	野村証券株	50	954,946	113	113
	大和証券株	50	455,974	39	38
	旭化成工業株	50	3,000,000	867	867
	阪神電気鉄道株	50	500,000	99	99
	日本板硝子株	50	696,032	140	140
	田辺製薬株	50	147,888	28	28
	住友海上火災保険株	50	117,500	24	24
	その他 30 銘柄	—	3,125,302	326	210
	計		27,446,707	3,854	3,736
公及社債・地方国債	銘柄	券面総額		取得価額	貸借対照表計上額
		百万円		百万円	百万円
	利付国庫債券	9,010		8,889	8,889
	利付興銀債券	34		34	34
	農林割引債券他 3 銘柄	35		44	44
	計	9,079		8,967	8,967
その他の有価証券	種類及び銘柄	取得価額又は出資総額		貸借対照表計上額	
		百万円		百万円	
	野村証券投資信託	32		32	
	大和証券投資信託	30		30	
	その他の投資信託 7 銘柄	17		17	
	計	79		79	

銘柄	一株の金額 円	株式数 株	取得価額 百万円	貸借対照表計上額 百万円
株 世界貿易 センタービルディング	500	80,000	40	40
株 ホテルリッチ	500	80,000	40	40
株 国際観光ホテル ナゴヤキャッスル	500	50,666	25	25
株 丸の内ホテル	50	140,000	33	33
株 ホテルニューオータニ	500	70,000	35	35
三井観光開発株	500	45,000	22	22
みかど株	50	287,000	45	45
株 東京会館	50	539,616	39	36
株 帝国ホテル	50	1,450,064	118	118
株 ロイヤルホテル	50	3,504,364	421	421
株 藤田観光	50	437,250	36	36
株 松下鈴木	50	1,186,589	56	56
株 祭原	50	2,800,000	140	140
株 広屋	50	615,000	30	30
アライ株	500	12,000	99	99
中央開発観光株	50	388,800	28	28
株 ニュースカイホテル	50	500,000	25	25
株 聴濤館	500	71,200	35	35
その他 151銘柄	—	3,046,589	658	552
計		15,304,138	1,931	1,821
その他の有価証券	種類及び銘柄		取得価額又は出資総額 百万円	貸借対照表計上額 百万円
	出資証券 2銘柄		2	2
	計		2	2

(ロ) 有形固定資産明細表

(単位：百万円)

資 産 の 種 類	期 首 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	期 末 残 高	減 価 償 却 累 計 額	差 引 期 末 残 高
建 物	22,992	(414) 1,169	456	23,705	12,621	11,084
構 築 物	5,516	(62) 156	54	5,618	3,243	2,375
機 械 及 び 装 置	41,516	(746) 3,391	440	44,466	30,445	14,020
車 輛 運 搬 具	394	(18) 70	46	418	292	126
工 具 器 具 備 品	8,061	(67) 5,289	(1,017) 1,473	11,877	5,681	6,196
土 地	10,118	(2,053) 3,113	338	12,893	—	12,893
建 設 仮 勘 定	1,179	9,769	9,827	1,121	—	1,121
計	89,779	(3,363) 22,960	12,636	100,102	52,283	47,818

- (注) 1. 当期増加額欄中の()内金額は、エビオス薬品工業㈱との合併により継承したもので下段金額に含まれている。
2. 当期減少額欄中の()内金額は、税法の規定による圧縮記帳額で下段金額に含まれている。
3. 機械及び装置増加の主なもの、新製品等製造設備(960百万円)等である。
4. 工具器具備品増加の主なものは、自動販売機等販売用機器(3,224百万円)及び生ビール用機器(1,651百万円)等である。
5. 土地等について取得価額から圧縮記帳額6,060百万円を控除している。

(ハ) 無形固定資産明細表

当期末における無形固定資産の金額が資産の総額の百分の一以下であるため本表の作成を省略した。

(二) 関係会社有価証券明細表

銘柄	一金株の額	期首残高			当期増加額		当期減少額		期末残高			摘要
		株式数	取得価額	貸借対照表計上額	株式数	金額	株式数	金額	株式数	取得価額	貸借対照表計上額	
エビオス薬品工業株	円 50	株 1,800,000	百万円 55	百万円 50	株 0	百万円 0	株 1,800,000	百万円 50	株 0	百万円 0	百万円 0	—
新日本硝子株	50	3,000,000	106	0	9,000,000	450	2,200,000	0	9,800,000	556	450	子会社
朝日共栄株	50	1,200,000	51	51	0	0	0	0	1,200,000	51	51	子会社
株 ニューアサヒ	500	31,000	42	36	0	0	0	0	31,000	42	36	子会社
大阪朝日運送株	500	69,240	69	69	73,960	592	0	0	143,200	661	661	子会社
東京朝日運送株	500	28,000	14	14	0	0	0	0	28,000	14	14	子会社
名古屋朝日運送株	500	20,000	10	10	0	0	0	0	20,000	10	10	子会社
株 九州朝日運送株	500	20,000	10	10	0	0	0	0	20,000	10	10	子会社
昭和企業株	500	22,000	114	14	0	0	0	0	22,000	114	14	子会社
ニッカウキスキー株	50	19,316,080	1,115	1,115	3,000,000	900	1,000,000	90	21,316,080	1,924	1,924	子会社
日本麦芽工業株	50	880,000	57	57	200,000	100	0	0	1,080,000	157	157	子会社
株 ジャパン・インターナショナル・リカー	500	20,000	10	10	0	0	0	0	20,000	10	10	子会社
三ツ矢フーズ株	500	0	0	0	180,000	90	0	0	180,000	90	90	子会社
北海道朝日麦酒株	500	750,000	375	375	0	0	0	0	750,000	375	375	関連会社
株 三ツ矢ベンディング	500	20,000	10	10	52,200	26	72,200	36	0	0	0	—
株 アサヒビール園	500	25,000	12	12	0	0	0	0	25,000	12	12	関連会社
日本ビザハット株	500	72,000	41	41	0	0	0	0	72,000	41	41	関連会社
北浜中央ビル管理株	500	12,000	6	6	0	0	0	0	12,000	6	6	関連会社
橋本酒類食品株	500	15,000	7	7	0	0	0	7	15,000	7	0	関連会社
株 吉田	50	600,000	30	30	0	0	0	0	600,000	30	30	関連会社
株 マスダ	500	96,000	48	48	0	0	0	0	96,000	48	48	関連会社
株 吉長巴屋	500	22,608	11	11	0	0	0	0	22,608	11	11	関連会社
今泉酒類販売株	500	6,875	1	1	0	0	0	0	6,875	1	1	関連会社
式 株 菊水	500	500	0	0	0	0	0	0	500	0	0	関連会社
御園食堂株	500	23,330	11	11	0	0	0	0	23,330	11	11	関連会社
株 東京ロイヤルホテル	500	27,000	13	1	0	0	0	0	27,000	13	1	関連会社
株 ホテルステーション ブラザ	5,000	8,000	40	40	0	0	0	0	8,000	40	40	関連会社
株 四季	500	12,000	6	6	0	0	0	0	12,000	6	6	関連会社
株 グルマンフーズサービス	500	9,975	4	4	0	0	0	0	9,975	4	4	関連会社
大福博多酒類販売株	50	340,000	17	17	0	0	0	0	340,000	17	17	関連会社
株 やる気茶屋	50,000	0	0	0	400	20	0	0	400	20	20	関連会社
計		28,446,608	2,292	2,064	12,506,560	2,178	5,072,200	184	35,880,968	4,289	4,056	

- (注) 1. エビオス薬品工業株の当期減少額は、合併による株式消却である。
2. 株三ツ矢ベンディングの当期減少額は、会社清算によるものである。

3. 主な関係会社との関係内容。

関係会社名	発行済株式総数 に対する所有率	役員 の 兼任状況	当社との関係
北海道朝日麦酒株	50.00%	5名	同社に対する貸付金： 1,090百万円
新日本硝子株	100.00%	1名	当社が使用する塋の製造 同社に対する貸付金： 1,105百万円
ニッカウキスキー株	72.01%	2名	当社輸入ワインの販売 同社に対する貸付金： 72百万円

(ハ) 関係会社出資金明細表

該当事項はない。

(ニ) 関係会社貸付金明細表

(単位：百万円)

関係会社名	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要	
					最終期限	担 保
新日本硝子(株)	1,955	600	1,450	(200) 1,105	未 定	一部株式
東京朝日運送(株)	12	0	0	12	未 定	な し
ニッカウキスキー(株)	(160) 179	0	107	(60) 72	未 定	株 式
北海道朝日麦酒(株)	(10) 961	240	110	(140) 1,090	未 定	な し
(株)三ツ矢ペンディング	(26) 644	596	※ 1,240	0	(※ 当期減少額は会社 清算によるものである。)	
昭和企業(株)	10	10	0	20	未 定	な し
エービーサービス(株)	(2) 17	8	2	(6) 23	昭和60年3月	な し
(株)吉田	10	0	10	0		
計	(198) 3,788	1,454	2,919	(406) 2,323		

(注) 上段()内金額は貸借対照表日から1年以内に返済予定のもので、貸借対照表面では流動資産に計上しており
下段金額に含まれている。

(ロ) 社債明細表

(単位：百万円)

銘柄	発行年月日	発行総額	償 還 額	未償還残高	発行価格	利 率	担 保	償 還 期 限	摘 要
第3回3号 物上担保付	昭和47年 10月25日	1,500	1,500	0	99円	年6.9%	吾妻橋 工場財団 第1順位	昭和57年 10月25日	設 備 資 金
第4回1号 物上担保付	昭和50年 4月3日	1,500	1,500	0	99円25銭	年9.7%	西宮 工場財団 第1順位	昭和57年 3月25日	設 備 資 金
第4回2号 物上担保付	昭和55年 1月25日	2,500	100	(200) 2,400	99円75銭	年7.9%	西宮 工場財団 第1順位	昭和61年 1月25日	設 備 資 金
第5回1号 物上担保付	昭和56年 2月24日	2,500	0	(100) 2,500	98円75銭	年8.2%	吹田 工場財団 第2順位	昭和62年 2月24日	設 備 資 金
第5回2号 物上担保付	昭和57年 2月23日	3,500	0	(0) 3,500	99円	年7.9%	吹田 工場財団 第2順位	昭和63年 2月23日	設 備 資 金
小 計		11,500	3,100	(300) 8,400					
第1回 転換社債 物上担保付	昭和48年 4月12日	5,000	4,551	(448) 448	100円	年5.4%	吹田 工場財団 第1順位	昭和58年 4月12日	設 備 資 金
計		16,500	7,651	(748) 8,848					

(注) 1. 上段()内金額は貸借対照表日から1年以内に償還するもので貸借対照表面では流動負債に計上しており下
段金額に含まれている。

2. 転換社債について

(イ) 転換条件は転換価額220円につき、当社記名式額面普通株式1株の割合をもって転換する。

(ロ) 転換請求期間は昭和48年7月1日から昭和58年4月11日までである。

(ハ) 減債基金の積立

昭和51年7月1日以降、毎年6月30日および12月31日に各3億6千万円を積立てる。

ただし、各減債基金積立日の2ヵ月前の日までの6ヵ月間にそれぞれ転換、任意償還および買入消却によ
って消滅した額は積立額から控除する。

(イ) 長期借入金明細表

(単位: 百万円)

借入先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
※ 株式会社 日本興業銀行	(158) 1,180	1,919	275	(379) 2,824	設備資金 期限 67年 1月 分割返済 担保 工場財団
※ 住友信託銀行 株式会社	(169) 662	984	199	(221) 1,447	" 期限 64年 3月 担保 工場財団並土地 建物
※ 三井信託銀行 株式会社	(176) 669	984	206	(223) 1,447	" 期限 64年 3月 担保 工場財団
※ 東洋信託銀行 株式会社	(176) 654	984	206	(213) 1,432	" 期限 64年 3月 担保 工場財団
※ 株式会社 住友銀行	(30) 250	(30) 1,012	132	(179) 1,130	" 期限 63年 11月 担保 なし
※ 株式会社 第一勧業銀行	(21) 178	(6) 508	87	(138) 598	" 期限 63年 11月 担保 なし
※ 株式会社 三井銀行	(19) 170	439	63	(115) 546	" 期限 63年 11月 担保 なし
株式会社 東邦銀行	(6) 24	0	6	(6) 18	" 期限 60年 9月 担保 なし
※ 第一生命保険相互会社	(72) 277	270	72	(68) 475	" 期限 64年 1月 担保 工場財団
※ 富国生命保険相互会社	(40) 208	270	40	(36) 437	" 期限 64年 1月 担保 工場財団
※ 住友生命保険相互会社	(48) 215	270	48	(38) 437	" 期限 64年 1月 担保 工場財団
株式会社 三和銀行	0	(12) 12	12	0	
株式会社 大和銀行	0	(12) 12	12	0	
※ 東邦生命保険相互会社	(10) 97	130	10	(19) 217	設備資金 期限 64年 2月 分割返済 担保 工場財団
※ 東京生命保険相互会社	(24) 111	130	24	(20) 217	" 期限 64年 2月 担保 工場財団
※ 三井生命保険相互会社	(15) 102	130	15	(17) 217	" 期限 64年 2月 担保 工場財団
※ 住友海上火災保険 株式会社	(15) 102	130	15	(20) 217	" 期限 64年 2月 担保 工場財団
※ 北海道東北開発公庫	(448) 3,009	0	448	(448) 2,561	" 期限 64年 4月 担保 工場財団
※ 公害防止事業団	(56) 199	0	56	(56) 142	" 期限 60年 3月 担保 土地建物 並有価証券
※ 農林漁業金融公庫	229	39	0	269	造林資金 期限 102年 5月 分割返済 担保 山林
備北森林組合	1	0	0	1	林道建設 期限 69年 11月 資金 担保 なし
※ 東京都	(1) 7	0	1	(1) 5	住宅建設 期限 61年 2月 資金 担保 土地建物
※ 住宅金融公庫	(1) 30	0	13	(1) 16	" 期限 71年 2月 担保 土地建物
※ 年金福祉事業団	(52) 966	(37) 117	59	(58) 1,024	" 期限 83年 9月 担保 土地建物
計	(1,542) 9,343	(97) 8,343	2,004	(2,261) 15,681	

(注) 1. 借入先欄に※印を付してあるものは、借入先別一括記載した。

これら一括した借入金の貸借対照表日以後3年間の返済予定は、次のとおりである。

第1年 2,255百万円 第2年 2,932百万円 第3年 2,750百万円

2. 期首残高欄と期末残高欄の()内金額は、貸借対照表日から1年以内に返済するもので、貸借対照表面では流動負債に計上しており、下段金額に含まれている。

3. 当期増加額欄()内金額は、エビオス薬品工業(株)との合併により継承したもので、下段金額に含まれている。

(リ) 関係会社借入金明細表

該当事項はない。

(ス) 資本金明細表

既 発 行 株 式	種 類	発 行 数	資 本 組 入 額 の 総 額	上 場 取 引 所 名	摘 要
	普通株式	221,588,960株	11,079百万円	東京証券取引所 大阪証券取引所 名古屋証券取引所 京都証券取引所	1. 券面額 50円 2. 券面総額 11,079百万円 3. 関係会社の所有株式数 83,142株 4. 第59期中に転換社債の株式への転換により、次のとおり普通株式を発行した。 発行数 274,061株 資本組入額の総額 13百万円 5. 転換社債の株式への転換によって発行した普通株式の累計株式数ならびにその資本組入額の総額は、次のとおりである。 累計株式数 19,988,960株 累計資本組入額の総額 999百万円
	小 計	221,588,960株	11,079百万円		
資 本 の 額		11,079百万円			
準 本 備 組 金 の 入 資 額	資本組入額	摘 要			
	240百万円	昭和26年10月3日 再評価積立金の資本組入			
	360	昭和28年7月1日 "			
	365	昭和32年1月1日 "			
	182	昭和34年12月1日 "			
	280	昭和36年11月1日 "			
	計1,427百万円				

(ハ) 資本剰余金明細表

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	前期欠損てん補 による処分額	当期増加額	当期減少額	期 末 残 高	摘 要
資本準備金						株式払込剰余金の当期増加額は、 転換社債の株式転換によるものである。 合併差益の当期増加額は、エ ビオス薬品工業㈱との合併に より受入れたものである。
株式払込剰余金	3,622	0	46	0	3,669	
再評価積立金	725	0	0	0	725	
合併差益	0	0	39	0	39	
合 計	4,348	0	86	0	4,435	

(ニ) 利益準備金及び任意積立金明細表

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期 末 残 高	摘 要
利 益 準 備 金	2,766	(2)	0	2,768	当期増加額の()内金額は、エビオス薬品工業 ㈱との合併により受入れたもので、下段金額 に含まれている。その他の増加は、前期決算 の利益処分によるものである。
別 途 積 立 金	9,200	(650) 850	0	10,050	
従業員退職手当基金	150	0	0	150	
計	12,116	852	0	12,968	

(ウ) 減価償却費明細表

(単位：百万円)

資産の種類	取得原価	当期償却額	償却累計額	当期末残高	償却累計率	償却範囲額に対する過不足額	
						当期分	累計
有形固定資産					%		
建築物	23,705	717	12,621	11,084	53.2	0	0
構築物	5,618	244	3,243	2,375	57.7	0	0
機械及び装置	44,466	2,449	30,445	14,020	68.5	0	0
車輛運搬具	418	56	292	126	69.8	0	0
工具器具備品	11,877	1,301	5,681	6,196	47.8	0	0
小計	86,087	4,768	52,283	33,803	60.7	0	0
無形固定資産					%		
特許権	9	0	7	1	86.0	0	0
商標権	653	63	124	528	19.0	0	0
意匠権	8	0	5	2	67.7	0	0
施設利用権	735	31	405	329	55.2	0	0
小計	1,405	96	543	862	38.7	0	0
合計	87,492	4,865	52,827	34,665	60.4	0	0

- (注) 1. 取得原価からは、圧縮記帳額 4,426 百万円を控除している。
 2. 無形固定資産には、非償却資産である借地権及び電話加入権 36 百万円を除外している。
 3. 当期償却額は、製造原価に 3,314 百万円、販売費及び一般管理費に 1,433 百万円計上しており、残額 117 百万円は、雑支出等に計上している。

(カ) 引当金明細表

(単位：百万円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	1,528	(11) 1,500	39	※1 1,500	1,487
負債性引当金					
事業税引当金	371	(5) 629	615	0	386
退職給与引当金	6,275	(313) 1,335	439	0	7,171
特定引当金					
価格変動準備金	214	(4) 4	0	※2 218	0
法人税等引当金	701	(11) 1,671	1,712	0	660

- (注) 1. 当期増加額欄()内金額は、エビオス薬品工業㈱との合併による増加額で、下段金額に含まれている。
 2. 当期減少額その他※1は、税法の規定による繰戻額である。
 3. 当期減少額その他※2は、商法第287条の2の改正に基づき、全額取崩したものである。

2. 主な資産負債及び収支の内容(単位:百万円)

(1) 現金及び預金

種 類	金 額
現 金	5
当 座 預 金	5 2 0
通 知 預 金	1, 5 0 7
普 通 預 金	1 3 6
定 期 預 金	4, 5 3 9
計	6, 7 1 0

(2) 受 取 手 形

摘 要	金 額
1 月 期 日 の も の	7, 0 1 2
2 月 期 日 の も の	6, 2 2 6
3 月 以 降 期 日 の も の	1, 0 8 4
計	1 4, 3 2 4

- (注) 1. 関係会社受取手形 1, 6 6 5 百万円を含む。
 2. 相手先業種別内訳
 酒類食品卸売業者 1 3, 6 7 2 百万円
 医薬品関連業者 6 5 1 百万円

(3) 売 掛 金

摘 要	金 額
ビ ー ル	7, 2 0 6
飲 料 等	2, 5 7 5
医 薬 品 等	3 2 3
計	1 0, 1 0 5

- (注) 1. 関係会社売掛金 1, 2 9 8 百万円を含む。
 2. 相手先業種別内訳
 酒類食品卸売業者 9, 7 8 2 百万円
 医薬品関連業者 3 2 3 百万円

売掛金の回収並びに滞留状況を示せば次のとおりである。

前期繰越高	当期発生額	当期回収額	期末残高	回 収 率	平均滞留期間
1 0, 0 0 7	2 0 1, 8 1 6	2 0 1, 7 1 7	1 0, 1 0 5	9 5 %	1 8 日

(注) 回収率並びに平均滞留期間の算出方法は次のとおりである。

$$\text{回収率} = \frac{\text{当期回収額}}{\text{前期繰越高} + \text{当期発生額}}$$

$$\text{平均滞留期間} = \frac{\text{前期繰越高} + \text{期末残高}}{2} \div \frac{\text{当期発生額}}{12} \times 30 \text{ 日}$$

(4) 商 品

摘 要	金 額
飲 料	6
ワ イ ン	3 1 5
計	3 2 2

(5) 製 品

摘 要	金 額
ビ ー ル	2, 1 9 8
飲 料	1, 0 1 9
医 薬 品 等	2 2 8
計	3, 4 4 6

(6) 半 製 品

摘 要	金 額
ビ ル	1, 3 2 8

(8) 貯 蔵 品

摘 要	金 額
補 助 材 料	8 4
修 繕 材 料	3 0
販 売 用 品 類	7 8 2
そ の 他	6 7 8
計	1, 5 7 6

(7) 原 材 料

摘 要	金 額
大 麦 ・ 麦 芽	4, 3 0 0
米 ・ 澱 粉	6 3
ホ ッ プ	2, 6 3 2
容 器	9, 9 2 1
王 冠 ・ 商 標	1 7 7
そ の 他	4 0 9
計	1 7, 5 0 5

(9) 未 収 入 金

摘 要	金 額
ギ フ ト 券 代	1, 5 3 7
そ の 他	8 9 0
計	2, 4 2 8

00 長 期 貸 付 金

貸 付 先	金 額	摘 要
麦 酒 協 会	4	設 備 資 金 返 済 期 限 6 3 年 9 月
販 売 関 係 他	3, 7 8 3	事 業 運 営 資 金 担 保 付 原 則 と し て 月 賦 返 済
計	3, 7 8 7	

(11) 投資その他の資産その他・その他

摘 要	金 額
定 期 預 金	1 5 0
敷 金	3 4 6
そ の 他	7 7 0
計	1, 2 6 6

(12) 支 払 手 形

摘 要	金 額
製造会社等に対する容器代	2, 9 4 4
商事会社等に対する 原材料及び燃料代	1, 7 2 2
製造会社等に対する販売用品代	4 1 7
そ の 他	1, 0 2 5
計	6, 1 0 8

(13) 買 掛 金

摘 要	金 額
得意先に対する回収容器代	1, 1 6 3
商事会社等に対する 原材料及び燃料代	2, 0 9 4
そ の 他	8 3 7
計	4, 0 9 5

(支払手形の支払期日別内訳)

摘 要	金 額
1 月 期 日	3, 1 4 4
2 月 期 日	2, 1 0 9
3 月 期 日	1, 3 9 7
4 月 以 降 期 日	8 4 7
計	7, 4 9 9

(注) 建設工事支払手形及び関係会社支払手形を含む。

(14) 短 期 借 入 金

摘 要	金 額	備 考
株住友銀行	1, 7 6 0	運転資金・担保なし
株第一勧業銀行	7 0 0	"
株三井銀行	7 0 0	"
株協和銀行	5 5 0	"
株三和銀行	2 2 0	"
株大和銀行	1 9 0	"
株太陽神戸銀行	1 9 0	"
株東海銀行	1 9 0	"
株埼玉銀行	1 9 0	"
株千葉銀行	1 9 0	"
株横浜銀行	1 9 0	"
株南都銀行	8 0	"
株群馬銀行	8 0	"
農林中央金庫	3, 2 7 0	"
計	8, 5 0 0	

(15) 未 払 酒 税

摘 要	金 額
ビール庫出に対する酒税	1 3, 5 9 2

06 未 払 費 用

摘 要	金 額
運 搬 費	1, 2 2 7
手数料他特約店未払金	1, 2 9 4
人 件 費	6 5 0
そ の 他	1, 1 4 7
計	4, 3 2 0

07 預 り 金

摘 要	金 額
取引契約保証金	1 6, 2 8 8
その他得意先預り金	9, 6 3 3
源泉所得税及び社会保険料	2 5 1
そ の 他	6 6 7
計	2 6, 8 4 2

08 従業員預り金

摘 要	金 額
従業員社内預金	2, 2 6 3

3. 資金繰状況

(1) 最近の資金繰実績(昭和57年1月から昭和57年12月まで)

(単位:百万円)

項目別	月 別	1 ~ 3 月	4 ~ 6 月	7 ~ 9 月	10 ~ 12 月	合 計
収 入 の 部						
営 業 収 入		3 2,5 9 8	5 4,6 0 3	8 3,0 6 0	4 6,2 2 9	2 1 6,4 9 0
借 入 金		1 5,0 4 2	3,3 6 4	3,1 1 3	5,5 3 4	2 7,0 5 3
社 債		3,5 0 0	0	0	0	3,5 0 0
そ の 他※1		2,8 0 3	9,4 1 1	6,5 5 1	9,6 6 6	2 8,4 3 1
合 計		5 3,9 4 3	6 7,3 7 8	9 2,7 2 4	6 1,4 2 9	2 7 5,4 7 4
支 出 の 部						
原 材 料 代		9,5 4 7	1 2,1 5 3	2 5,6 5 5	1 8,5 5 1	6 5,9 0 6
設 備 費		8 3 7	1,1 6 3	2,3 8 7	2,0 5 3	6,4 4 0
人 件 費		2,9 8 3	4,5 7 2	3,4 9 2	4,6 4 3	1 5,6 9 0
経 費		6,5 3 0	7,3 9 9	1 0,7 4 0	6,4 9 1	3 1,1 6 0
支 払 利 息		1,0 3 8	5 9 1	8 0 3	5 6 6	2,9 9 8
酒 税 及 び 物 品 税		1 4,1 9 8	1 8,5 0 7	3 7,2 8 5	2 0,6 5 4	9 0,6 4 4
法人税・事業税等		8 7 6	0	1,0 4 1	0	1,9 1 7
配 当 金		3 7 5	1 6 6	3 8 5	1 6 5	1,0 9 1
借 入 金 返 済		8,0 3 6	1 1,8 6 8	2,3 6 7	4 9 1	2 2,7 6 2
社 債 償 還		9 6 0	0	1 0 0	6 9 0	1,7 5 0
そ の 他※1		7,6 4 9	1 0,2 4 1	6,8 0 0	1 0,1 4 6	3 4,8 3 6
合 計		5 3,0 2 9	6 6,6 6 0	9 1,0 5 5	6 4,4 5 0	2 7 5,1 9 4
前 月 か ら の 繰 越 金		6,5 8 0	7,4 9 4	8,2 1 2	9,8 8 1	6,5 8 0
翌 月 へ の 繰 越 金		7,4 9 4	8,2 1 2	9,8 8 1	6,8 6 0	6,8 6 0

※1 収入の部その他・支出の部その他の主なものは、一時保有有価証券の購入・処分等である。

(2) 今後の資金計画(昭和58年1月から昭和58年6月まで)

(単位:百万円)

項目別	月 別	1 ~ 3 月	4 ~ 6 月	合 計
収 入 の 部				
営 業 収 入		3 6, 2 2 0	5 8, 2 5 0	9 4, 4 7 0
借 入 金		9, 5 0 0	0	9, 5 0 0
そ の 他		5, 0 3 0	7, 1 5 0	1 2, 1 8 0
合 計		5 0, 7 5 0	6 5, 4 0 0	1 1 6, 1 5 0
支 出 の 部				
原 材 料 代		1 2, 7 8 0	1 3, 9 3 0	2 6, 7 1 0
設 備 費		7 1 0	9 0 0	1, 6 1 0
人 件 費		2, 8 5 0	4, 8 0 0	7, 6 5 0
経 費		6, 5 4 0	7, 7 1 0	1 4, 2 5 0
支 払 利 息		9 5 0	4 3 0	1, 3 8 0
酒 税 及 び 物 品 税		1 6, 0 0 0	1 9, 8 0 0	3 5, 8 0 0
法 人 税 ・ 事 業 税 等		7 0 0	0	7 0 0
配 当 金		4 0 0	1 5 4	5 5 4
借 入 金 返 済		2, 0 7 0	1 5, 0 6 0	1 7, 1 3 0
社 債 償 還		1 0 0	4 4 8	5 4 8
そ の 他		5, 7 0 0	4, 5 3 0	1 0, 2 3 0
合 計		4 8, 8 0 0	6 7, 7 6 2	1 1 6, 5 6 2
前 月 か ら の 繰 越 金		6, 8 6 0	8, 8 1 0	6, 8 6 0
翌 月 へ の 繰 越 金		8, 8 1 0	6, 4 4 8	6, 4 4 8

4. そ の 他

特記事項はない。

第 6 親会社及び子会社に関する事項

1. 親会社に関する事項

該当事項はない。

2. 子会社に関する事項

(1) 連結子会社

名 称	住 所	資 本 金	事 業 の 内 容	議決権所有割合	関 係 内 容
ニッカウキ スキー(株)	東京都港区	1,480百万円	酒類、飲食料品の 製造・販売他	直接所有 72.01% 間接所有 0.31%	役員の兼任：2名 資金援助：長期及び短期資 金の貸付 営業上の取引：当社輸入ワ インの販売 設備の賃貸借：なし

上記子会社は特定子会社に該当する。

(2) 非連結子会社

名 称	住 所	名 称	住 所
新 日 本 硝 子 (株)	大阪府吹田市	ア サ ヒ フ ー ズ (株)	福岡県福岡市博多区
朝 日 共 栄 (株)	大阪府大阪市東区	(株) サ ン シ ャ イ ン	兵庫県川西市
(株) ニ ュ ー ア サ ヒ	東京都中央区	エ ー ビ ー サ ー ビ ス (株)	東京都中央区
大 阪 朝 日 運 送 (株)	大阪府吹田市	琉 球 ニ ッ カ ウ キ ス キ ー (株)	沖縄県那覇市
東 京 朝 日 運 送 (株)	東京都大田区	百 華 興 業 (株)	東京都港区
名 古 屋 朝 日 運 送 (株)	愛知県名古屋市守山区	北 海 興 業 (株)	北海道余市郡余市町
九 州 朝 日 運 送 (株)	福岡県福岡市博多区	仙 台 興 業 (株)	宮城県宮城郡宮城町
昭 和 企 業 (株)	東京都墨田区	ニ ッ カ 興 産 (株)	東京都港区
日 本 麦 芽 工 業 (株)	滋賀県野洲郡野洲町	関 西 興 業 (株)	兵庫県西宮市
三 ッ 矢 フ ー ズ (株)	東京都中央区	(株) う す け ぼ	東京都港区
(株) ジャパンインター ナショナルリカー	東京都港区		

上記子会社は特定子会社に該当しない。

3. 連結財務諸表に関する事項

連結財務諸表を提出する。

第7 株式事務の概要

決 算 期	1 2 月 3 1 日		定時株主総会	3 月 中
株主名簿閉鎖の期間	1 月 1 日 ～ 1 月 3 1 日		基 準 日	—
株 券 の 種 類	1 0 0 株券		中間配当基準日	6 月 3 0 日
	5 0 0 株券	1, 0 0 0 株券	1 単位の株式数	1, 0 0 0 株
	1 0, 0 0 0 株券 1 0 0, 0 0 0 株券			
	1 0 0 株未満の株数を表示した株券			
株 式 の 名 義 書 換	取 扱 場 所	東京都千代田区丸の内 1 丁目 4 番 3 号 東洋信託銀行株式会社 証券代行部		
	代 理 人	東京都千代田区丸の内 1 丁目 4 番 3 号 東洋信託銀行株式会社		
	取 次 所	東洋信託銀行株式会社各支店 野村証券株式会社本店及び各支店		
	名義書換手数料	無 料	新券交付手数料	新券 1 枚に付 2 5 0 円 (但し併合の場合無料)
単 位 未 満 株 式 の 買 取 り	取 扱 場 所	東京都千代田区丸の内 1 丁目 4 番 3 号 東洋信託銀行株式会社 証券代行部		
	代 理 人	東京都千代田区丸の内 1 丁目 4 番 3 号 東洋信託銀行株式会社		
	取 次 所	東洋信託銀行株式会社各支店 野村証券株式会社本店及び各支店		
	買 取 手 数 料	証券取引所の定める 1 単位当りの売買依託手数料を買取 株式数で按分した額		
公 告 掲 載 新 聞 名	東京都において発行する日本経済新聞			
株主に対する特典	な し			